

岡山県立記録資料館年報

平成30年度

岡山県立記録資料館

目 次

目 次	
I 概 要	1
1 設置目的	1
2 業務内容	1
3 組 織	1
(1) 組織図	1
(2) 県立記録資料館運営協議会	1
(3) 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会会長事務局	2
4 予 算	3
5 施設の概要	3
(1) 概要	3
(2) 施設	3
6 沿 革	5
7 所蔵資料の概要	5
II 平成 30 年度の業務内容	6
1 収集、整理及び保存	6
(1) 収集	6
① 公文書	6
② 古文書	7
③ 複製資料等	7
(2) 整理	7
① 公文書	7
② 古文書	8
③ 複製資料等	9
付：ボランティア	10
(3) 保存	11
① 修復・デジタル化	11
② マイクロフィルムへのデュープ作成	11
③ マイクロフィルム撮影	11
④ 書庫内の環境調査等	11
⑤ くん蒸等の処理	12
⑥ 書庫狭隘化対策	12
2 利 用	13
(1) 利用者の状況	13
(2) 閲覧室における利用状況	13
(3) 閲覧室の資料利用申請者の状況	14
① 内訳	14
② 県外の都道府県別	14
(4) 県立図書館に配置している当館資料の利用状況	14
(5) ホームページの利用状況	14
(6) 出版・掲載等の許可	15
3 調査及び研究等	16
(1) 調査	16
(2) 研究	17
① 岡山県明治前期資料	17
② 古文書解読同好会	17

③資料保存・活用研究	17
(3) 会議及び研修への参加	18
①岡山県博物館協議会総会	18
②全国公文書館長会議	18
③第23回史料保存利用問題シンポジウム	18
④日本史研究会例会	18
⑤平成30年度公文書館機能普及セミナーin 静岡	18
⑥中国・四国地区文書館等職員連絡会議	18
⑦全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会及び研修会	18
⑧安曇野市文書館開館記念講演会	18
⑨国立公文書館アーカイブズ研修会Ⅱ	18
⑩アーカイブズ関係機関協議会【第16回】	18
⑪平成30年度文化財レスキュー・防災研修会	18
⑫全国歴史資料保存利用機関連絡協議会近畿部会第150回例会	19
⑬第15回四国ミュージアム研究会	19
⑭大阪大学社会学共創連続セミナー	19
4 普及及び啓発	20
(1) 展 示	20
①企画展	20
②所蔵資料展	24
(2) 講 座	37
①古文書解説講座「古文書を一緒に読みませんか」	37
②古文書調査整理保存講座	37
③きろくる岡山ゼミナール	38
(3) 文書保存研修会	38
①公文書の引継に関する説明(新規採用職員対象)	38
②公文書の引継に関する説明(県職員対象)	38
③文書保存研修会(市町村職員対象)	39
(4) 特別講演会	39
(5) 平成30年度企画展記念講演会	39
(6) 平成30年度企画展出張講演会	40
(7) 第13回アーカイブズウィーク	40
(8) 調査報告会	40
(9) 刊行物	41
①『岡山県記録資料叢書』14	41
②『岡山県立記録資料館 紀要』第14号	41
③『岡山のアーカイブズ』8 ～記録資料館活動成果資料集～	42
④『岡山県立記録資料館年報』平成30年度	42
⑤『岡山県立記録資料館だより』第14号	42
(10) 共催・連携事業等	42
①つながる橋、むすぶ橋	42
②開館30周年記念展「県美コネクション」関連事業ワークショップ	43
③岡山県立岡山操山中学校「職場体験学習」	43
④岡山商科大学博物館実習10 博物館資料の取り扱い(9) ー古文書・典籍ー	43
⑤岡山県総合教育センター平成29年度中学校社会研修講座①高等学 校地理歴史・公民研修講座	43

⑥大津市和邇地区民生委員・児童委員協議会県外研修	43
⑦長泉寺寺子屋文化講座 Vol. 21 「おかやま橋物語」	44
⑧岡山県地方史研究会 12 月例会	44
⑨平成 30 年度第 6 回文化財レスキュー・防災研修会	44
⑩岡山県立岡山支援学校「総合的な学習の時間」	44
⑪華鶴大塚美術館友の会総会 記念講演会	44
(11) 当館見学等	44
(12) 新聞への掲載等	45
①第 13 回アーカイブズウィーク	45
②古文書解説講座	45
③きろくる岡山ゼミナール	45
④企画展「おかやまの橋物語」	45
⑤第 72 回所蔵資料展「150 年前のおかやま」	45
⑥第 73 回所蔵資料展「瀬戸大橋開通 30 周年記念」	45
⑦第 74 回所蔵資料展「岡山空港開港 30 周年記念」	46
⑧第 75 回所蔵資料展「平成のおかやま」	46
⑨古文書調査整理保存講座	46
⑩県立記録資料館について	46
⑪特別講演会 国文学研究資料館 ロバート キャンベル館長	46
⑫特別講演会 独立行政法人国立公文書館 加藤丈夫館長	46
⑬全国歴史資料保存利用機関連絡協議会関係	46
⑭豪雨災害関連	46
⑮岡山県立記録資料館古文書解説同好会	46
⑯調査報告会	46
5 平成 30 年 7 月豪雨災害対応	47
(1) 主な活動経過	47
Ⅲ 受贈機関・団体	55
資料編	60
1 岡山県立記録資料館条例	61
2 岡山県立記録資料館条例施行規則	62
3 岡山県における公文書等の収集選別基準	64
4 岡山県庁文書規程（抄）	65
5 岡山県教育委員会文書規程（抄）	66
6 岡山県企業局文書取扱規程（抄）	66
7 岡山県行政情報公開条例（抄）	66
8 岡山県個人情報保護条例（抄）	67
9 公文書館法	67
10 公文書等の管理に関する法律（抄）	68

I 概 要

1 設置目的

当館は、岡山県の記録を伝える重要な公文書（現用のものを除く。）、古文書その他の資料（以下「記録資料」という。）を保存し、及び一般の利用に供するため、公文書館法により設置された。

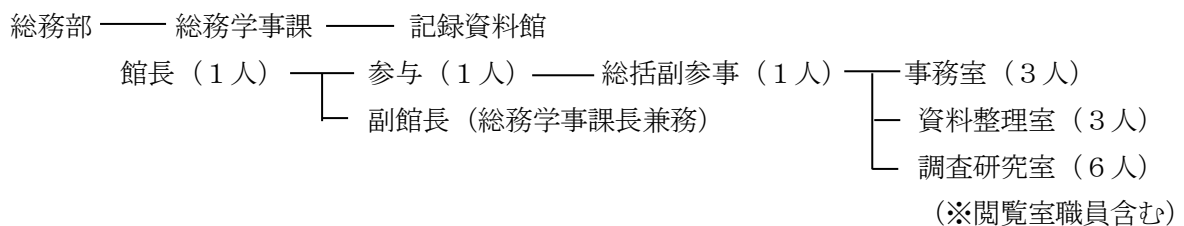
2 業務内容

- ① 記録資料を収集し、整理し、及び保存すること
- ② 記録資料を閲覧その他の一般の利用に供すること
- ③ 記録資料についての調査研究を行うこと
- ④ 記録資料についての専門的な知識の普及及び啓発を行うこと
- ⑤ 資料集等を編さんし、及び刊行すること
- ⑥ 岡山県の歴史を編さんし、及び刊行すること
- ⑦ 上記①から⑥に掲げるもののほか、記録資料館の目的を達成するために必要な業務

3 組 織

（１）組織図

・平成31年1月1日現在



[内訳] 正職員 5 人、非常勤職員 7 人、臨時的任用職員 3 人

（２）県立記録資料館運営協議会

当協議会は、当館の事業、運営について意見並びに提案を行う。委員は 5 名、任期 2 年で委嘱し、平成 30 年度は平成 30 年 10 月 16 日に開催した。

委員は、次のとおりである。

区 分	氏 名	現 職
学識経験者・歴史学	○沢山美果子	岡山大学大学院客員研究員、国立民族学博物館共同研究員
学識経験者・法曹界	奥田 哲也	弁護士
学識経験者・政治学	築島 尚	岡山大学大学院教授
利用者・報道関係	清水 玲子	山陽新聞社編集局文化部長
利用者・教育関係	服部 真理	岡山県立備前緑陽高等学校教諭

○印は委員長

(3) 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会会長事務局

項 目	内 容
総会・役員会の開催	1 総会 平成 30 年 6 月 14 日 (木) きらめきプラザ 2 役員会 第 1 回 平成 30 年 6 月 14 日 (木) 岡山県立記録資料館 第 2 回 平成 31 年 2 月 15 日 (金) 岡山県立記録資料館
会員に係る事務	1 会員入退会事務 2 会員名簿管理 3 会員会費徴収事務
その他	1 総会関連行事の実施 ・ロバート キャンベル氏による特別講演会 (6/14) ・「アーキビストの職務基準書」意見交換会 (6/14) ・視察 (A 班：閑谷学校、B 班：岡山空襲展示室) (6/15) ・施設見学(岡山県立記録資料館) (6/15) 2 第 23 回史料保存利用問題シンポジウムへの参加 (6/23) 3 第 2 回大会・研修委員会へオブザーバー参加 (7/10, 11) 4 平成 30 年 7 月豪雨災害対応 (7/10～) (1) 調査・研究委員会との連絡調整 (2) 「被災地における公文書等の保全・保存に関する要望書」 ・内閣総理大臣あて (8/8 付) ・総務大臣、文部科学大臣あて (8/15 付) 5 公文書館機能普及セミナーの開催in静岡への参加 (10/4) 6 全国 (沖縄) 大会セレモニーにて会員表彰実施 (11/8) 7 全国 (沖縄) 大会にて沖縄宣言の採択 (11/9) 8 安曇野市文書館開館記念講演会への参加 (12/2) 9 第 16 回アーカイブズ関係機関協議会への参加 (1/30) 10 総務省にて総務事務次官に災害対応状況を報告 (1/31) 11 アーカイブズ関係機関協議会事務局事務 12 2019 年度全国大会開催地との連絡調整 13 2020 年度全国大会開催候補地調整 14 会員獲得に向けた広報活動

4 予 算

平成 30 年度の予算は、次のとおりである。

区 分	平成 30 年度当初予算（千円）	平成 29 年度当初予算（千円）
運 営 費	3 6 , 3 1 8	3 6 , 1 4 0
活 動 費	1 0 , 0 7 1	1 0 , 2 2 6
PFI 事業費	2 9 , 6 6 4	2 9 , 6 0 3
計	7 6 , 0 5 3	7 5 , 9 6 9

5 施設の概要

（1）概 要

- a 所在地 岡山県岡山市北区南方二丁目 13-1
 （旧国立岡山病院跡地）
 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO
 会館（きらめきプラザ）と併設
- b 敷地面積 17,546 m²
- c 延床面積 1,701 m²
- d 整備方法 旧小児病棟(昭和 49 年築)を P F I
 手法によりリニューアル



リニューアル前の小児病棟

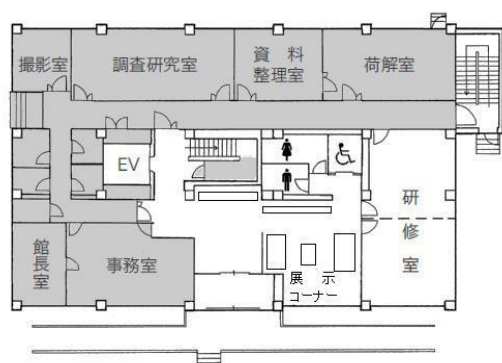
（2）施 設

区 分	面積(m ²)	内 容
収蔵スペース	761	耐震・集密書庫で約 40 万点の収蔵能力
利用サービススペース	269	ユニバーサルデザインで整備した閲覧室、展示コーナー、 研修室
作業スペース	131	荷解室、資料整理室、調査研究室、撮影室
管理スペース	80	館長室、事務室、物品庫、更衣室等
その他共有スペース	460	ユニバーサルデザインで整備したトイレ、廊下等

当館の外観（正面）



1
階



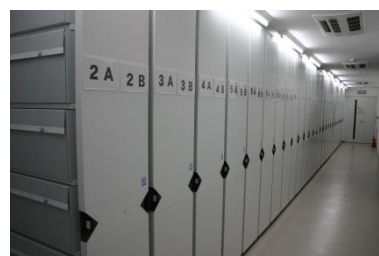
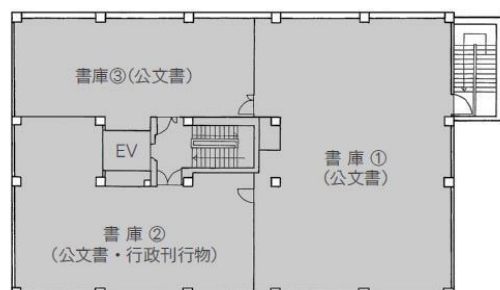
展示コーナー

2
階



閲覧室

3
階



書庫③

6 沿 革

- 昭和 40 年 岡山県地方史研究連絡協議会から、県に対して文書館設立要望があがる。
以降、文書館構想は何度か持ち上がるが実現しなかった。
- 昭和 53 年 岡山県史編纂事業を開始し、公文書や古文書の調査を行う。
- 昭和 63 年 6 月 1 日 公文書館法の施行
- 平成 元年 岡山県公文書館の基本構想について（諮問）
岡山県における公文書館の基本構想について（答申）
- 平成 2 年 岡山県立図書館・公文書館建設基本計画（案）の策定
- 平成 9 年 岡山県行財政改革大綱により、設置場所の変更も視野に入れ当面 3 年間凍結となる。
- 平成 12 年 事業評価委員会の答申を受け、「新たな施設整備は白紙とし、資料の収集・整理を
続け、既存施設の活用も検討する」こととされた。
- 平成 14 年 旧国立岡山病院跡地利用として、総合福祉・ボランティア・NPO 会館と一体的に整備
することとし、「岡山県立文書館（仮称）整備基本計画」を策定する。
- 平成 17 年 3 月 18 日 岡山県立記録資料館条例の制定
" 4 月 1 日 岡山県立記録資料館の設置
" 9 月 7 日 岡山市南方（現在地）に開館
- 平成 18 年 11 月 第 32 回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を共催する。
- 平成 21 年 3 月 20 日 岡山県立図書館の郷土資料部門に当館コーナーを開設
- 平成 29 年 4 月 1 日 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会会長事務局（～平成 30 年度まで）

7 所蔵資料の概要

平成 31 年 3 月末現在、所蔵資料数は約 280,825 点であり、内訳は次のとおりである。
(数量は概数)

a	公文書	76,055 冊	
	〔内訳〕	本 庁	12,953 冊
		出先機関・学校等	63,102 冊
b	古文書	160,159 点	
	〔内訳〕	購入資料（101 群）	20,342 点
		寄贈資料（253 群）	58,075 点
		移管資料（63 群）	35,882 点
		寄託資料（27 群）	45,860 点
c	複製資料等	44,602 点	
	〔内訳〕	複製資料	20,300 冊
		マイクロフィルム	8,728 本
		図書・逐次刊行物	14,815 冊
		新聞切り抜き他	759 冊
		写真	(約 876 万コマ)

Ⅱ 平成30年度の業務内容

1 収集、整理及び保存

(1) 収 集

① 公文書

本庁、県民局等において、保存年限経過による廃棄公文書等を対象に選別・収集した。本庁については廃棄公文書リストにより、県民局等については文書廃棄時に選別・収集した。

[平成30年度に収集を行った部局等]

a 本庁（部・局・課所名は、文書作成時の名称）

- ・ 知事直轄 （危機管理課、消防保安課）
- ・ 総合政策局 （政策推進課、政策審議監、統計分析課、統計調査課、統計管理課）
- ・ 総務部 （総務学事課）
- ・ 県民生活部 （県民生活交通課、中山間・地域振興課、地域振興課、市町村課、情報政策課、くらし安全安心課、男女共同参画青少年課、青少年課、人権施策推進課）
- ・ 環境文化部 （環境企画課、新エネルギー・温暖化対策室、地球温暖化対策室、環境管理課、循環型社会推進課、自然環境課、文化振興課、スポーツ振興課）
- ・ 保健福祉部 （保健福祉課、医療推進課、健康推進課、生活衛生課、医薬安全課、子ども未来課、障害福祉課、長寿社会課）
- ・ 産業労働部 （産業企画課、企業誘致・投資促進課、企業立地推進課、産業振興課、経営支援課、観光課）
- ・ 農林水産部 （組合指導課、農産課、農業経営課、畜産課、耕地課、農村振興課、林政課、水産課）
- ・ 土木部 （監理課、技術管理課、道路整備課、河川課）
- ・ 都市局 （住宅課）
- ・ 出納局 （会計課）

b 県民局 （備前県民局、備中県民局、美作県民局）

c 地域事務所 （東備地域事務所、井笠地域事務所、高梁地域事務所、新見地域事務所、真庭地域事務所、勝英地域事務所）

d 行政委員会 （議会事務局、監査事務局、人事委員会事務局、地方労働委員会事務局）

e 教育委員会 （文化財課）

f その他 （大阪事務所、水島港湾事務所、宇野港管理事務所、岡山空港管理事務所、岡南飛行場管理事務所、岡山家畜保健衛生所、高梁家畜保健衛生所、真庭家畜保健衛生所、北部高等技術専門校美作校、津山児童相談所、企業局）

② 古文書

平成 30 年度に受入れた古文書は、次のとおりである。

資 料 群 名	登録番号	点数	備 考
2018 年度収集諸資料	A00101	一式	購入
長野士郎書	B00244	1	寄贈
児島郡福田村新開関係絵図	B00245	5	同
岡山県海外移住組合のしるべ	B00246	1	同
岡山藩士広瀬家資料	B00247	13	同
前嶋氏寄贈資料	B00248	2	同
昭和 9 年 9 月岡山県風水害被害状況（写真）	B00249	1	同
小西氏収集資料	B00250	10	同
岡山県町村名録	B00251	1	同
坂本一夫氏撮影写真資料	B00252	一式	同
磐梨郡佐伯上村周藤家資料	B00253	一式	同

（注）登録番号は、資料を目録整理するために設けたもの。

③ 複製資料等

平成 30 年度に作製した複製資料は、次のとおりである。

資 料 名	規 格	数 量
備前市所蔵旧役場資料	16mm マイクロフィルム	5 本
県政情報室移管資料	16mm マイクロフィルム	20 本
児島郡粒浦村小川家資料	16mm マイクロフィルム	1 本
合 計		26 本

（２）整理

① 公文書

平成 30 年度に、簿冊の目録をデータベース入力した公文書（カセットテープ・DVD 等を含む。）は次のとおりである。内容の審査、確認を行っていないものもある。収集年度と事業完結年度は異なる。所属課（所）名は公文書の作成時のものであり、現在の名称とは異なる場合がある。公開は完結後 30 年を経たものから。

所属課（所）名	収集年度	簿冊数
本庁諸課	平成 29 年度	119
	平成 30 年度	344
企業局	平成 30 年度	12
議会事務局	平成 30 年度	14
人事委員会	平成 30 年度	4
労働委員会	平成 30 年度	6

所属課（所）名	収集年度	簿冊数
監査事務局	平成 30 年度	2
教育委員会	平成 29 年度	31
	平成 30 年度	190
備前県民局（宇野港管理事務所を含む。）	平成 29 年度	96
	平成 30 年度	56
備前県民局健康福祉部	平成 30 年度	34
備中県民局（水島港湾事務所を含む。）	平成 30 年度	51
美作県民局	平成 29 年度	2
	平成 30 年度	23
東備地域事務所	平成 30 年度	7
井笠地域事務所	平成 30 年度	18
高梁地域事務所	平成 30 年度	25
新見地域事務所	平成 30 年度	13
真庭地域事務所	平成 30 年度	15
勝英地域事務所	平成 30 年度	9
県立記録資料館	平成 30 年度	12
岡南飛行場管理事務所	平成 30 年度	6
大阪事務所	平成 30 年度	3
県立北部高等技術専門校美作校	平成 30 年度	5
岡山家畜保健衛生所	平成 30 年度	8
高梁家畜保健衛生所	平成 30 年度	3
真庭家畜保健衛生所	平成 30 年度	1
岡山空港管理事務所	平成 30 年度	6
津山児童相談所	平成 30 年度	3
合 計		1, 118

※この他、行政刊行物についてもデータベース入力をすすめている。

② 古文書

平成 30 年度に整理・確認し、目録をシステム入力した古文書は、次のとおりである。

資 料 群 名	請求番号	件 数
商家引札（追加）	A 00024	14
川上郡平川村平川家資料	A 00033	358
明治前期岡山県吏野崎家資料	A 00060	2, 169
岡山県内の絵葉書（追加）	A 00073	14
岡山県内市街地図・郡地図（追加）	A 00075	10

資 料 群 名	請求番号	件 数
岡山県地図（追加）	A 00076	2
岡山県の行政刊行物	A 00098	82
2017 年度収集諸資料	A 00100	50
都窪郡庄村難波家資料	B 00167	63
吉岡家伝存資料（追加）	B 00205	29
土岐氏伝存資料（追加）	B 00211	10
船着氏伝存中山家由緒卷子	B 00232	3
岡山藩医辻家資料	B 00234	37
児島郡琴浦町尾崎家資料	B 00236	27
長野士郎書	B 00244	1
岡山県海外移住組合のしるべ	B 00246	1
前嶋氏寄贈資料	B 00248	2
昭和 9 年 9 月岡山県風水害被害状況（写真）	B 00249	92
小西氏収集資料	B 00250	10
岡山県町村名録	B 00251	1
木堂先生写真伝	C 00061	50
合 計		3,025

③ 複製資料等

平成 30 年度に整理・確認し、目録をシステム入力した複製資料は、次のとおりである。

資 料 群 名	請求番号	件 数
津高郡尾上村則武家資料（継続中）	F00133	140
岡山藩士奉公書（継続中）	F00101	180
阿賀郡実村太田家文書（継続中）	F00903	110
合 計		430

付：ボランティア

平成 30 年度のボランティア活動は、次のとおりである。

(1) ボランティア説明会

日時 平成 30 年 4 月 10 日、4 月 11 日

説明 予定人員、参加資格、活動内容、登録、ボランティア保険への加入、無報酬などについて説明。

(2) ボランティア登録者数 27 名

(3) 活動日数 157 日、活動延べ人数 755 人

(4) 活動内容

a 資料整理

資 料 群 名	作 業 内 容	整理点数
勝南郡池ヶ原村大岡家資料	資料カード作成	655 点
西江家資料	付箋入れ等（継続中）	1,104 点
児島郡粒浦村小川家資料	資料カード作成（継続中） 付箋入れ（継続中）	2,284 点 2,747 点
津田弘道資料	資料目録確認作業（継続中）	757 点
岡山藩士奥村家資料	資料カード確認作業	1,284 点
周匝池田家家臣野田家資料	付箋入れ（継続中） 資料カード作成（継続中）	295 点 37 点
児島郡粒浦村小川家資料	資料撮影（継続中）	491 点
新聞切り抜き他	新聞コピー、スクラップ	1,740 件

b 書庫内清掃等 毎月 2 回、及び 12 月特別整理期間

c 刊行物の校正

d その他

- ・上記活動以外にも、活動を通じて自主的に調査研究したことの報告などを行い、資料整理作業やボランティア間の連絡調整に役立てている。

・調査報告会

日時 平成 31 年 3 月 9 日（土）

場所 当館研修室 参加者 16 人

(3) 保存

① 修復・デジタル化

a 絵図等の修復・デジタル化

下記の絵図等について、修復・デジタル化を行った。主な作業内容は次のとおり。

絵図等の名称及び法量	
〔久米郡稲岡南村誕生寺耕地整理組合第一区から第四区絵図〕	(1485mm×3170mm)

- ・修復前撮影及び記録
デジタルカメラにより、処置前現状を撮影、記録
- ・ドライクリーニングにて埃等を除去した後、剥がれ箇所や破損箇所を補修
- ・修復後の撮影
デジタルカメラによる撮影後、全体画像・分割画像を作成し複製を作製
- ・中性紙保存箱への収納
中性紙を巻き付けた紙管に資料を巻き、アーカイバルボードの中性紙保存箱に収納

② マイクロフィルムのデュープ作成

主な作業内容は次のとおり。

- ・TACベースのマイクロフィルムのうち劣化が進んでいるもの 20 本を選定
- ・フィルムの埃、カビ等のよごれを除去してPETベースフィルムのデュープ作成
- ・作成フィルムを通気性の高いリールに巻き、中性紙の帯で保護し、中性紙保存箱に収納

③ マイクロフィルム撮影

主な作業内容は次のとおり。

- ・備前市所蔵の旧役場資料について、マイクロフィルム撮影（約 5,000 コマ）

④ 書庫内の環境調査等

a 書庫内の環境調査

当館収蔵資料を虫菌害から守るため書庫内の環境調査を行い、保存及びくん蒸の計画を策定した。調査項目及び回数は、次のとおりである。

- ・温湿度調査、ダスト数、浮遊菌の数（5月、8月、10月、1月の4回）
- ・徘徊虫の有無及び同定、目視による調査（5月～10月に毎月1回、計6回）
- ・酸・アルカリ度検査（8月に1回）

調査報告を受けて、改善に向けた取り組みを行っている。書庫内清掃（月2回及び12月特別整理期間）、空調やサーキュレーターによる温湿度管理、壁の隙間閉塞などを行い、虫やカビの被害が出ないように努めた。

b 中性紙保存箱等の整備

温度・湿度等の変化を和らげ、収納物を長期間安定した状態で保存するため、中性紙保存箱での整備を進めており、平成30年度は公文書81箱を設置した。

⑤ くん蒸等の処理

a 外注くん蒸

当館で新たに収蔵した資料等について、殺虫及び殺卵を目的に、薬剤くん蒸処理を行った。

- ・ 公文書 11.6 m³ (370 箱)
- ・ 古文書 1.0 m³ (30 箱)

b 二酸化炭素処理

当館所蔵資料について、殺虫及び殺卵を目的に、館内で計画的に二酸化炭素処理を行った。平成 30 年度の実績は、117 箱であった。

c 冷凍処理

当館で新たに収蔵した資料について、殺虫及び殺卵を冷凍庫（16000収納）で低温処理（マイナス 23℃で3週間程度）を行った。平成 30 年度の実績は、10 箱であった。



⑥ 書庫狭隘化対策

増大する資料の所蔵スペースを確保するため、当面、書庫の書架を 5 段から 6 段に段増して対応することとし、平成 28 年度から 3 年間で約 600 箇所を実施する。

平成 28 年度：215 箇所

平成 29 年度：205 箇所

平成 30 年度：200 箇所

2 利 用

平成 30 年度の概況は次のとおりである。

(1) 利用者の状況

人数は延べ人数

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
開館日（日）	23	21	24	24	26	23	24
展示コーナー観覧者（人）	237	215	258	185	247	194	307
閲覧室利用者（人）	100	107	96	103	151	99	150
グループ閲覧室利用者（人）	17	26	14	11	36	21	33
研修室利用者（人）	167	152	253	169	153	127	153
館外開催行事参加者（人）	0	0	292	94	0	45	42
岡山県立図書館の 記録資料館資料複写申請者（人）	12	13	8	6	5	15	9
区 分	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計	
開館日（日）	24	17	22	23	25	276 日	
展示コーナー観覧者（人）	258	116	256	272	273	2,818 人	
閲覧室利用者（人）	142	87	118	120	123	1,396 人	
グループ閲覧室利用者（人）	27	11	26	18	20	260 人	
研修室利用者（人）	162	86	173	214	165	1,973 人	
館外開催行事参加者（人）	47	0	156	25	0	701 人	
岡山県立図書館の 記録資料館資料複写申請者（人）	1	3	10	9	7	98 人	

(2) 閲覧室における利用状況

人数は延べ人数

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
利用申請者数（人）	50	38	46	12	43	23	25
公文書（点）	3	13	492	1	126	11	10
古文書（点）	148	104	64	17	188	82	6
複製資料（冊）	242	147	337	19	95	68	46
マイクロフィルム（本）	31	33	28	6	12	33	7
図書・逐次刊行物（冊）	124	155	121	178	230	101	172
区 分	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計	
利用申請者数（人）	32	21	24	24	36	374 人	
公文書（点）	25	65	7	67	40	860 点	
古文書（点）	48	131	75	47	231	1,141 点	
複製資料（冊）	90	67	36	47	96	1,290 冊	
マイクロフィルム（本）	9	27	23	17	33	259 本	
図書・逐次刊行物（冊）	158	89	109	107	160	1,704 冊	

(3) 閲覧室の資料利用申請者の状況

① 内 訳

人数は延べ人数

区 分	人数	比 率
岡山県内の利用者	306	81.8 %
岡山県外の利用者	68	18.2 %

※①、②の利用申請は月初めに行う。
その申請者の居住区分である。

② 県外の都道府県別

人数は延べ人数

区 分	都 道 府 県 名				
都道府県名	東京都	愛知県・山口県	大阪府	神奈川県・海外	兵庫県
人数（人）	13	各 9	6	各 5	4
区 分	都 道 府 県 名				
都道府県名	島根県・広島県	茨城県・千葉県	埼玉県・静岡県・京都府・鳥取県・ 香川県・福岡県・長崎県	合計	
人数（人）	各 3	各 2	各 1	68 人	

(4) 県立図書館に配置している当館資料の利用状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
県立図書館に配置している当館資料の複写（点）	24	38	11	13	6	50	23
	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計	
県立図書館に配置している当館資料の複写（点）	2	4	25	17	12	225 点	

(5) ホームページの利用状況

平成 30 年度のホームページの延べアクセス件数は、次のとおりである。

当館ホームページ上からの質問及び問い合わせは 20 件であった。

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
アクセス件数	7,210	10,448	8,994	7,668	8,180	7,064	6,982
	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計	
アクセス件数	6,361	5,145	6,193	5,120	4,943	84,308 件	

(6) 出版・掲載等の許可

当館所蔵資料についての出版・掲載等許可申請は 31 件、351 点であった。内訳は、公共機関（9 件、65 点）、マスコミ関係（9 件、33 点）、その他（13 件、253 点）であった。主なものは次のとおりである。

申 請 者	目 的
美作市長(高齢者福祉課)	「広報みまさか」出版のため
美咲町教育委員会(町史編さん室)	「中央町誌(地区誌編)」出版のため
水島マチヅクリ(株)	「みんなの知らない水島」出版のため
(株) ユニット (テレビ東京)	「リトルトーキョーライフ」掲載のため
山陽放送学術文化財団	「シンポジウム『教育と思想の先駆者たち』」チラシ掲載のため
太平洋少年倶楽部 (株) (NHKテレビ)	「BS1『聖火のキセキ』」番組制作のため
岡山大学地域総合研究センター	「西川アーカイブス」出版のため
岡山市民生委員児童委員協議会	「民生委員制度の礎を築いた岡山の先人たち」(民生委員制度啓発)パネル製作のため
吉備人出版	「岡山表町商店街物語」出版のため
(株) 思文閣出版	「大名庭園の近代」出版のため
岡山県郷土文化財団	「岡山の自然と文化」 38 号掲載のため
(株) フジテレビジョン	「めざましテレビ『日本つながるプロジェクト』」番組制作のため

3 調査及び研究等

(1) 調査

平成30年

- 4月25日 議会事務局図書室において、廃棄公文書の選別・収集
- 6月 8日 県立北部高等技術専門校美作校において、廃棄公文書の選別・収集
- 6月12日 岡南飛行場管理事務所において、廃棄公文書の選別・収集
- 7月17日 岡山市南区、県庁OB宅において、資料調査
- 8月23日 備中県民局及び水島港湾事務所において、廃棄公文書の選別・収集
- 8月24日 大阪事務所において、廃棄公文書の選別・収集
- 9月11日 倉敷市真備支所において、企画展「おかやま橋物語」の資料調査
- 9月13日 長島愛生園歴史館・邑久光明園社会交流会館・瀬戸内市長船町磯上地区他において、企画展の資料調査
- 9月18日 備前県民局弓之町庁舎において、廃棄公文書の選別・収集
- 9月19日 備前県民局玉野庁舎及び岡山港管理事務所において、廃棄公文書の選別・収集
- 9月20日 岡山家畜保健衛生所において、廃棄公文書の選別・収集
- 9月20日 記録資料館館長室において、総社市の寺・神社の関係資料調査
- 9月21日 備前県民局古京庁舎において、廃棄公文書の選別・収集
- 9月22日 岡山市北区兵団、中区西川原、北区内山下、北区玉柏において企画展の資料調査
- 9月26日 岡山市北区建部町建部上において、企画展の資料調査
- 9月27日 県庁（保存年限経過分）において、廃棄公文書の選別・収集
- 9月28日 県庁（オフィスクリン分）において、廃棄公文書の選別・収集
- 9月28日 岡山市立中央図書館において、叢書14号掲載資料の選定及びデータ取得
- 10月 2日 岡山朝日高等学校内書庫において、教育庁公文書調査
- 10月 3日 津山市、鏡野町、美咲町及び真庭市において、企画展被災橋写真撮影、備前往来調査
- 10月10日 倉敷市真備支所において、企画展の資料借用及び被災橋写真撮影
- 10月11日 長島愛生園歴史館・邑久光明園社会交流会館において、企画展資料借用・長島島内調査
- 10月19日 備中県民局高梁地域事務所及び高梁家畜保健衛生所において、廃棄公文書の選別・収集
- 10月31日 美作県民局真庭地域事務所及び真庭家畜保健衛生所において、廃棄公文書の選別・収集
- 11月21日 岡山空襲展示室において、資料調査
- 11月26日 備中県民局井笠地域事務所において、廃棄公文書の選別・収集
- 11月28日 備前市歴史民俗資料館において、マイクロ撮影事前調査
- 11月30日 長島愛生園歴史館において、企画展資料調査
- 12月14日 美作県民局において、廃棄公文書の選別・収集

平成31年

- 1月18日 美作県民局勝英地域事務所において、廃棄公文書の選別・収集
- 2月26日 備前県民局東備地域事務所において、廃棄公文書の選別・収集
- 2月28日 岡山空襲展示室において、寄贈資料受取り

- 3月 8日 備前県民局弓之町庁舎において、廃棄公文書の選別・収集
- 3月11日 備前県民局古京庁舎において、廃棄公文書の選別・収集
- 3月12日 備前県民局新見地域事務所において、廃棄公文書の選別・収集
- 3月20日 県庁（男女共同参画青少年課、子ども未来課）において、廃棄公文書の選別・収集
- 3月22日 美作県民局、津山児童相談所において、廃棄公文書の選別・収集
- 3月26日 人事委員会、労働委員会、監査事務局において、廃棄公文書の選別・収集
- 3月27日 企業局、岡山空港管理事務所において、廃棄公文書の選別・収集

（２）研究

① 岡山県明治前期資料

平成26年度からスタートした『岡山県明治前期資料』は、現在の県域が確定した明治9年(1876)から明治立憲体制の成立する同22年(1889)頃までを対象に、当時の岡山県にとっての重要資料や稀少資料、新たに発掘した資料を編纂刊行することになっている。

本年度は、明治17年(1884)末に高崎県政を引き継いだ千坂県政の開始から3年間の明治18～20(1885～1887)年の時期を対象とした。一般に明治19年(1886)下半期より鉄道、紡績などの企業熱が起こるといわれているが、明治17年松方デフレ以来、岡山県下ではデフレ・不景気が進行した。その中で、特筆できる出来事の一つとしては、明治天皇巡幸があげられる。

本書は、岡山県政の流れを再構成するとともに、県内各地で行われた県民の様々な取り組みと県民生活の実態に光を当てることとして、蒐集と編集作業を進めた。

② 古文書解説同好会

古文書解説同好会は、当館で開催している古文書解説講座の受講経験者有志等をメンバーとして、平成20年度に発足し、現在は3班が月1～2回当館研修室及びグループ閲覧室に集まって活動している。

今年度は、当館所蔵の花房端連・義質関係資料の明治書簡を解説する書簡班（7名）、池田家文庫の「武家聞伝記」を解説する武家班（13名）、勝山藩家老九津見家の江戸日記を解説する江戸班（6名）が活動した。同好会の活動成果の一部は、『岡山のアーカイブズ』8～記録資料館活動成果資料集～（平成31年3月31日発行）に収録した。

平成30年11月19日に平成30年度（第45回）岡山市文化奨励賞（学術部門）を受賞した。

また、平成31年3月9日の調査報告会で同好会有志による報告が行われた。

③ 資料保存・活用研究

『岡山県立記録資料館 紀要』第14号において、平成30年7月豪雨による災害への対応について特集をくみ、当館職員が調査報告している。前田能成は「記録資料館の活動について」と題し、7月の災害発生から県内外の情報を共有するために記録資料館がいかに動いたのかをまとめている。山下香織は「被災文書の処置」と題し、当館において処置を依頼された被災文書の乾燥作業についてどのような準備や体制をくんだのかなど具体的に報告している。

また、企画展関連報告として、岡崎雅彦は「昭和九年九月室戸台風により被災した橋の再建写真」と題し、被災写真・再建写真・現況写真を連携展示した様子をまとめている。

その他、保存・活用については館外・館内研修や、展示・公開にあたり随時研究を行っている。

(3) 会議及び研修への参加

① 岡山県博物館協議会総会（2名）

・日 程 平成30年5月16日

・場 所 岡山県 岡山県立美術館

② 全国公文書館長会議（2名）

a 「国際アーカイブズの日」記念講演会

・日 程 平成30年6月7日

・場 所 東京都 ベルサール飯田橋ファースト

b 全国公文書館長会議

・日 程 平成30年6月8日

・場 所 東京都 ベルサール飯田橋ファースト

③ 第23回史料保存利用問題シンポジウム（1名）

・日 程 平成30年6月23日

・場 所 東京都 駒澤大学駒沢キャンパス

④ 日本史研究会9月例会（1名）

・日 程 平成30年9月22日

・場 所 京都府 機関紙会館

⑤ 平成30年度公文書館機能普及セミナーin静岡（1名）

テーマ「災害と公文書管理」

・日 程 平成30年10月4日

・場 所 静岡県 静岡県庁西館

⑥ 中国・四国地区文書館等職員連絡会議（1名）

テーマ「関係機関と連携した歴史公文書の保存管理」

・日 程 平成30年10月22～23日

・場 所 鳥取県 鳥取県立図書館

⑦ 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会及び研修会（4名）

テーマ「アーカイブズ再考 ―その価値と活用―」

・日 程 平成30年11月8～9日

・場 所 沖縄県 沖縄県市町村自治会館

⑧ 安曇野市文書館開館記念講演会（1名）

・日 程 平成30年12月2日

・場 所 長野県 安曇野市堀金公民館

⑨ 国立公文書館アーカイブズ研修Ⅱ（1名）

・日 程 平成31年1月15～17日

・場 所 東京都 国立公文書館東京本館

⑩ アーカイブズ関係機関協議会【第16回】（2名）

・日 程 平成31年1月30日

・場 所 東京都 国立公文書館

⑪ 平成30年度文化財レスキュー・防災研修会（1名）

・日 程 平成31年2月12～13日

・場 所 埼玉県 埼玉県立歴史と民俗の博物館

⑫ 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会近畿部会第 150 回例会（1 名）

・日 程 平成 31 年 3 月 8 日

・場 所 京都府 京都府立京都学・歴彩館

⑬ 第 15 回四国ミュージアム研究会（2 名）

テーマ「西日本豪雨災害における資料救済・保全」

・日 程 平成 31 年 3 月 17 日

・場 所 香川県 観音寺共同福祉施設

⑭ 大阪大学社会学共創連続セミナー（1 名）

テーマ 第 4 回「地域の記録を守り伝える－公文書館の課題と未来」

・日 程 平成 31 年 3 月 18 日

・場 所 大阪府 大阪大学 21 世紀懐徳堂スタジオ

4 普及及び啓発

(1) 展 示

① 企画展 ※「つながる橋、むすぶ橋」の連携展示に参加

平成 30 年 10 月 23 日から 11 月 25 日までの会期で、平成 30 年度企画展「おかやま橋物語」を開催した。所蔵資料及び他機関等から借用した資料等 111 点を展示した。11 月 27 日から平成 30 年 3 月 11 日まで、借用資料を返却し、同テーマで複製資料と所蔵資料を展示した。

観覧者 1,111 人



－列品目録－

資 料 名	年 代	点数	資 料 群 名
瀬戸大橋時代に対応した東備地域の振興策	昭和 60 年度(1985)	1 点	当館所蔵公文書
瀬戸大橋時代に対応した阿新地域の振興方策	昭和 60 年度(1985)	1 点	当館所蔵行政刊行物
瀬戸大橋時代における商店街振興ビジョン	昭和 60 年度(1985)	1 点	当館所蔵行政刊行物
本州四国連絡橋に係る環境保全に関する基本協定	昭和 52・53 年度(1977・1978)	1 点	当館所蔵公文書
瀬戸大橋架橋に伴う雇用問題への対応	昭和 52 年度(1977)	1 点	当館所蔵公文書
瀬戸大橋開通記念市町村祝賀行事	昭和 62 年度(1987)	1 点	当館所蔵公文書
瀬戸大橋開通記念健康マラソン岡山大会	昭和 63 年(1988)4 月 2 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
瀬戸大橋開通	昭和 63 年(1988)4 月 10 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
瀬戸大橋全景	昭和 62 年(1987)12 月 9 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
瀬戸大橋ツイン斜張橋	昭和 63 年(1988)2 月 10 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
南・北備讃瀬戸大橋	昭和 63 年(1988)3 月 12 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
岡山県道路橋写真輯(相生橋ほか 54 橋)	昭和 10 年(1935)代	1 点	岡山県土木部道路建設課所蔵
井倉橋の架橋	昭和 12 年(1937)1 月完成	1 点	岡山県道路建設課所蔵「岡山県道路橋写真輯」
方谷橋の架橋	昭和 12 年(1937)3 月完成	1 点	岡山県道路建設課所蔵「岡山県道路橋写真輯」

資 料 名	年 代	点数	資 料 群 名
江与味橋の架橋	昭和 12 年(1937)5 月完成	1 点	岡山県道路建設課所蔵「岡山県道路橋写真輯」
奥津橋の架橋	昭和 11 年(1936)9 月完成	1 点	岡山県道路建設課所蔵「岡山県道路橋写真輯」
錦橋の架橋	昭和 11 年(1936)12 月完成	1 点	岡山県道路建設課所蔵「岡山県道路橋写真輯」
永安橋の存置問題(知事への要請書)	昭和 59 年度(1984)	1 点	当館所蔵公文書
永安橋の存置問題(土木部長へ供覧)	昭和 59 年度(1984)	1 点	当館所蔵公文書
永安橋のパフレット	昭和 60 年度(1985)	1 点	当館所蔵公文書
長島架橋促進委員会発足からの記録ノート 1 頁目	昭和 47 年(1972)5 月 12 日より	1 点	当館所蔵邑久光明園自治会資料複製
長島架橋促進請願書	昭和 47 年(1972)10 月 25 日	1 点	当館所蔵邑久光明園自治会資料複製
長島架橋国会請願署名運動始まる	昭和 55 年(1980)8 月 4 日	1 点	当館所蔵邑久光明園自治会資料複製
長島架橋要求中央交渉団行動計画	昭和 55 年(1980)9 月 27 日	1 点	当館所蔵長島愛生園自治会資料複製
長島架橋要求決起集会によせるメッセージ	昭和 55 年(1980)9 月 30 日	1 点	長島愛生園歴史館所蔵
長島架橋陳情の士気高める「頑張ろう」	昭和 55 年(1980)	1 点	長島愛生園歴史館所蔵
長島架橋陳情団への激励の電報	昭和 55 年(1980)10 月 1 日～3 日	1 点	長島愛生園歴史館所蔵
橋本龍太郎衆議院議員提起	昭和 56 年(1981)12 月 18 日	1 点	当館所蔵長島愛生園自治会資料複製
長島架橋に伴う関連道路整備	昭和 61 年(1986)2 月 22 日	1 点	当館所蔵公文書
長島架橋架設工事記録	昭和 62 年(1987)10 月 9 日	1 点	当館所蔵邑久光明園自治会資料複製
美作国桑上村土橋御普請仕様帳	文政 13 年(1830)4 月	1 点	当館所蔵久米北条郡桑下村甲本家資料
〔備前国邑久郡磯上村県道三等道路字鴨田順見橋改造願及び目論見書〕	明治 20 年(1887)12 月 19 日	1 点	当館所蔵邑久郡牛文村入江家資料
〔長石、割石等説明図〕	明治 20 年(1887)12 月 19 日	1 点	当館所蔵邑久郡牛文村入江家資料

資 料 名	年 代	点数	資 料 群 名
三ヶ年試申合書	天保 14 年(1843)2 月	1 点	当館所蔵賀陽郡川入村犬養家資料
川入村絵図	天保 14 年(1843)	1 点	当館所蔵賀陽郡川入村犬養家資料
板橋堰所絵図	天保 14 年(1843)	1 点	当館所蔵賀陽郡川入村犬養家資料
猪木士郎日記	明治 8 年(1875)3 月 9 日	1 点	倉敷市歴史資料整備室滝沢家文書
木造時代の霞橋写真	明治末年	1 点	倉敷市歴史資料整備室所蔵三宅家文書
霞仮橋設計書	明治末～大正初期	1 点	倉敷市歴史資料整備室連島出張所より移管文書
鉄桁図 其三	年月日未詳	1 点	倉敷市歴史資料整備室所蔵倉敷市中央図書館移管文書
橋台及橋脚図 其一	年月日未詳	1 点	倉敷市歴史資料整備室所蔵倉敷市中央図書館移管文書
山陽新報	明治 17 年(1884)8 月 19 日、 明治 19 年 3 月 31 日	1 点	当館所蔵複製資料
木造時代の鶴見橋	大正 15 年(1926)	1 点	当館所蔵蓬郷巖氏収集写真
岡山市水害見取図	明治 26 年(1893)	1 点	当館所蔵明治期岡山県公文書
田井橋の被災時、再建時、現在の写真	昭和 9 年(1934)/昭和 12 年(1937)/平成 30 年(2018)	3 点	当館所蔵図書「昭和九年九月風水害被害状況」、岡山県道路建設課所蔵「道路橋写真輯」
水内橋の被災時、再建時、現在の写真	昭和 9 年(1934)/昭和 12 年(1937)/平成 30 年(2018)	3 点	同上
大原橋の被災時、再建時、現在の写真	昭和 9 年(1934)/昭和 17 年(1942)/平成 30 年(2018)	3 点	同上
旦土大橋の被災時、再建時、現在の写真	昭和 9 年(1934)/昭和 12 年(1937)/平成 30 年(2018)	3 点	同上
今津屋橋の被災時、再建時、現在の写真	昭和 9 年(1934)/昭和 12 年(1937)/平成 30 年(2018)	3 点	同上
山陽線旭川鉄橋(現山陽本線旭川橋梁)の被災時、現在の写真	昭和 9 年(1934)/平成 30 年(2018)	2 点	当館所蔵図書「昭和九年九月風水害被害状況」
山陽線旭川鉄橋(現山陽本線旭川橋梁)の被災時、現在の写真	昭和 9 年(1934)/平成 30 年(2018)	2 点	当館所蔵図書「岡山風水害史」

資 料 名	年 代	点数	資 料 群 名
中国鉄道福渡鉄橋(現津山線旭川橋梁)の被災時、現在の写真	昭和 9 年(1934)/平成 30 年(2018)	2 点	当館所蔵図書「昭和九年九月風水害被害状況」
〔夢の架け橋〕 瀬戸大橋空撮	昭和 63 年(1988)3 月	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
瀬戸大橋	昭和 63 年(1988)1 月 13 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
〔インスタ映え!!〕 ブリッジウォークゼッケン	昭和 63 年(1988)4 月 3 日	1 点	当館所蔵
〔祝 瀬戸大橋開通〕 ブリッジウォーク	昭和 63 年(1988)4 月 3 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
瀬戸大橋開通記念 ブリッジウォーク	昭和 63 年(1988)4 月 3 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
〔記録を探す〕 橋板版	昭和 10 年(1935)	1 点	当館所蔵公文書
〔記録を探す〕 橋板版	昭和 55 年(1980)	1 点	当館所蔵公文書
〔新見市正田地区〕	平成 19 年(2007)	1 点	当館所蔵図書 『グラフおかやま 2007 年 11 月号』
〔完成当時の正田橋〕	昭和 11 年(1936)	1 点	岡山県道路建設課所蔵 「道路橋写真輯」
〔特徴をさぐる〕 頭島大橋完成記念文鎮	平成 16 年(2004)11 日 3 日	1 点	岡山県道路建設課所蔵
〔「うんちく」を語る』『児島湾大橋』	昭和 58 年(1983)2 月 12 日	1 点	当館所蔵行政刊行物
瀬戸大橋起工記念文鎮	昭和 53 年(1978)	1 点	当館所蔵
瀬戸大橋・ブリッジウォーク岡山スタンプ	昭和 63 年(1988)4 月 3 日	1 点	当館所蔵
末広縁起入場券	昭和 63 年(1988)8 月 8 日	1 点	個人蔵
建設中の瀬戸大橋シリーズオレンジカード	昭和 62 年(1987)	1 点	当館所蔵
瀬戸大橋開通記念 AM カードラジオ	昭和 63 年(1988)	1 点	当館所蔵
瀬戸大橋往復割引 PR うちわ	年未詳	1 点	当館所蔵

(以上、企画展担当：前田・上井・片岡・花谷・近藤・岡崎)

② 所蔵資料展

当館所蔵資料を紹介する展示を、4回開催した。それぞれのテーマ、会期等は次のとおりである。
利用者の希望を受けて適宜展示物の解説を行った。

※岡山県立図書館の当館資料コーナーにおいても、掲示板及び展示ケースで紹介している。

○第 72 回所蔵資料展

テーマ 「150 年前のおかやま」

会 期 平成 30 年 3 月 13 日～5 月 30 日

観覧者 456 人



― 列品目録 ―

資 料 名	年 代	点数	所 蔵 者 等
清水平太郎宛村山次郎書状	明治元年(1868) 12 月 26 日	1 点	当館所蔵 2011 年収集諸資料
興文館棄児院衆議書	明治 2 年(1869) 11 月	1 点	当館所蔵岡山県吏野崎家資料
辛未岡山県兵隊動揺顛末	明治 4 年(1871)	1 点	当館所蔵山本氏収集資料
高山小学歴誌	明治 10 年(1877)	1 点	当館所蔵藤井静一資料
学問ノスヽメ四編 全	明治 7 年(1874) 1 月	1 点	当館所蔵児島郡波知村藤原家資料
清水平太郎宛村山次郎書状 (複製)	明治元年(1868) 12 月 26 日	1 点	当館所蔵 2011 年収集諸資料
岡山県庁舎	明治 43 年(1910)	1 点	当館所蔵蓬郷巖氏収集写真
高山小学歴誌 (複製)	明治 10 年(1877)	1 点	当館所蔵藤井静一資料
備中松山御用出勤中諸雑記簿	慶応 4 年(1868) 2 月	1 点	当館移管和気郡塩田村延原家資料
倉敷県江歎願書写	明治 3 年(1870) 12 月	1 点	当館寄託足守藩主木下家資料
足守藩印	年未詳	1 点	当館寄託足守藩家老杉原(町田)家資料
犬養毅御暇願	明治 6 年(1873) 11 月	1 点	当館所蔵賀陽郡川入村犬養家資料
明治六年頒曆	明治 6 年(1873)	1 点	当館所蔵賀陽郡上足守村の場家資料
光永眠雷「西郷隆盛肖像」	明治 43 年(1910) 9 月	1 点	当館所蔵賀陽郡川入村犬養家資料

資 料 名	年 代	点数	所 蔵 者 等
花房義質宛杉孫七郎書状	明治 25 年(1892) 1 月 9 日	1 点	当館所蔵花房端連・義質資料
木堂先生写真伝	明治 10 年(1877)	1 点	当館所蔵木堂先生写真伝
太政官高札（王政一新二付）	慶応 4 年(1868) 3 月	1 点	当館所蔵吉野郡古町村有元家資料
第十四区学校生徒人員取調帳 満六歳ヨリ満十三歳迄（古町邸）	明治 7 年(1874) 12 月	1 点	当館所蔵吉野郡古町村有元家資料
改正地券	明治 9 年(1876) 4 月 29 日	1 点	当館所蔵吉野郡古町村有元家資料
農民騒立見聞手続	明治 6 年(1873) 5 月 26 日	1 点	当館寄託久米南条郡下神目村菅家資料
北条県庁門	平成 23 年(2011)	1 点	当館所蔵
真島県庁及び旧勝山城絵図	明治 4 年(1871)	1 点	当館所蔵勝山藩家老九津見家資料
第百十一番百十二番新庄学校同村念仏寺略図	年未詳	1 点	当館所蔵勝山藩家老九津見家資料
新庄学校より各部落までの里程図	年未詳	1 点	当館所蔵勝山藩家老九津見家資料
癸丑以来戦死者履歴	明治 8 年(1875) 8 月	1 点	当館所蔵明治期岡山県公文書
各鎮台往復 戸籍掛	明治 7 年(1874) 8 月	1 点	当館所蔵明治期岡山県公文書
岡山県村地図	明治 18 年(1885) 6 月	1 点	当館所蔵地図
岡山武道館の起工式	昭和 43 年(1968) 4 月 26 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
明治百年記念栽培漁業放魚祭（式典）	昭和 43 年(1968) 7 月 25 日	1 点	当館所蔵「広報おかやま」昭和 43 年 9 月号
明治百年記念栽培漁業放魚祭（クルマエビの稚魚放流）	昭和 43 年(1968) 7 月 25 日	1 点	当館所蔵「広報おかやま」昭和 43 年 9 月号
第 1 回岡山県青年の船（結団式）	昭和 43 年(1968) 8 月 3 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
第 1 回岡山県青年の船（岡山県大分県青年合同キャンプファイヤー）	昭和 43 年(1968) 8 月 24 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真

資 料 名	年 代	点数	所 蔵 者 等
第 1 回岡山県青年の船 (宇野港帰着)	昭和 43 年(1968) 8 月 26 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
明治百年記念 おかやま座談会 (「明治・大正・昭和 青年時代を語る」)	昭和 43 年(1968) 9 月 3 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
明治百年記念県有林調印式	昭和 43 年(1968) 9 月 20 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
明治百年記念式典	昭和 43 年(1968) 10 月 23 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
岡山県農業祭 (農家実績の発表を当時の農林大臣が視察)	昭和 43 年(1968) 10 月 31 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
岡山県立農業試験場・農業大学校 (竣工式)	昭和 43 年(1968) 11 月 1 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
明治百年記念県有林入山式	昭和 43 年(1968) 11 月 7 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真

(担当：近藤・山下)

○第 73 回所蔵資料展

テーマ 「新公開資料」

会 期 平成 30 年 6 月 1 日～8 月 5 日

観覧者 410 人



ー列品目録ー

資 料 名	年 代	点数	所 蔵 者 等
瀬戸大橋博覧会で市町村が行う催事への助成	昭和 62 年度(1987)	1 点	当館所蔵公文書
瀬戸大橋博'88・岡山【かけはし産業館】「岡山県福祉コーナー」へ作品の出展要請	昭和 62 年度(1987)	1 点	当館所蔵公文書
「岡山県福祉コーナー」への障害者の出展作品	昭和 62 年度(1987)	1 点	当館所蔵公文書
観光モデルコース集 (東京方面から) (発行：岡山県瀬戸大橋架橋記念博覧会協会)	昭和 62 年度(1987)	1 点	当館所蔵公文書
博覧会会場 見学の手引き「小学校編」 (発行：岡山県瀬戸大橋架橋記念博覧会協会)	昭和 62 年度(1987)	1 点	当館所蔵公文書
瀬戸大橋博'88・岡山「キャラバン出発セレモニー」	昭和 62 年(1987) 4 月 10 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
瀬戸大橋博'88・岡山の総合起工式 (地鎮祭)	昭和 62 年(1987) 8 月 31 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真

資 料 名	年 代	点数	所 蔵 者 等
～味と祭のワクワク館～「農林水産館」	昭和 63 年(1988) 3 月 20 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継 写真
瀬戸大橋博'88・岡山公式記録	平成元(1989)年 3 月	1 点	当館所蔵行政刊行物
知事説明資料「大型事業完成イベント推進体制 について」	昭和 62 年度(1987)	1 点	当館所蔵公文書
瀬戸大橋架橋記念事業についての通知書	昭和 62 年度(1987)	1 点	当館所蔵公文書
吉備高原ニューサイエンス館開館一周年記念フ ェア特別展示品一覧表	昭和 61 年度(1986)	1 点	当館所蔵公文書
昭和 63 年度地域振興整備公団の地方都市開発整 備部門で行う調査に関する要望ヒヤリング報告 書	昭和 62 年度(1987)	1 点	当館所蔵公文書
下津井瀬戸大橋の橋桁がドッキング	昭和 62 年(1987) 4 月 18 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継 写真
南備讃瀬戸大橋の最終ボルト締結	昭和 62 年(1987) 8 月 12 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継 写真
瀬戸大橋線の茶屋町・児島駅間が開業	昭和 63 年(1988) 3 月 20 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継 写真
新岡山空港が開港	昭和 63 年(1988) 3 月 11 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継 写真
岡山県立美術館が開館	昭和 63 年(1988) 3 月 18 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継 写真
山陽自動車道の早島・福山東間が開通	昭和 63 年(1988) 3 月 1 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継 写真
吉備高原ニューサイエンス館チラシ	昭和 61 年度(1986)	1 点	当館所蔵公文書
飛地并郡村界道路中央界製図記載ノ儀ニ付 稟議書	明治 11 年(1878) 6 月	1 点	当館所蔵明治前期岡山 県吏員野崎家資料
政始上申書	明治 14 年(1881)	1 点	当館所蔵明治前期岡山 県吏野崎家資料
三国地図上梓ノ義御願	明治 15 年(1882)	1 点	当館所蔵明治前期岡山 県吏野崎家資料
岡山県三国地図	明治 18 年(1885) 6 月	1 点	当館所蔵岡山県地図
岡山県下二産スル特殊動物並ニ該動物ニ関 スル研究論文目録	昭和 5 年(1930) 11 月	1 点	当館所蔵 2017 年度収集 諸資料

資 料 名	年 代	点数	所 蔵 者 等
瀬戸内海調査地域 土地造成補償調査報告書（後編 浅海養適地調査）	昭和 32 年(1957) 3 月	1 点	当館所蔵岡山県の行政刊行物
陸軍特別演習記念絵葉書	昭和 5 年(1930) 11 月 17 日	1 点	当館所蔵児島郡琴浦町尾崎家資料
陸軍特別演習記念絵葉書	昭和 5 年(1930) 11 月 15 日	1 点	当館所蔵児島郡琴浦町尾崎家資料
錦海塩田（瀬戸内市邑久町）	昭和 37 年(1962) 1 月 25 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
牛窓の航空写真	昭和 51 年(1976) 2 月	1 点	当館所蔵グラフおかやま航空写真
吉備古器物図会一二	文政 13 年(1830) 10 月	1 点	当館所蔵岡山藩士浅田家資料
備前国八郡絵図	文政 8 年(1825) 3 月	1 点	当館所蔵岡山藩士浅田家資料

(担当：片岡・花谷・近藤)

○第 74 回所蔵資料展

テーマ 「空飛ぶ記録資料」

会 期 平成 30 年 8 月 7 日～10 月 20 日

観覧者 564 人



ー列品目録ー

資 料 名	年 代	点数	資 料 群 名
〔新空港誕生〕 『OUTLINE OF NEW OKAYAMA AIRPORT』	昭和 63 年(1988)	1 点	当館所蔵行政刊行物
〔鹿児島へ 初便テープカット〕	昭和 63 年(1968) 3 月 11 日	1 点	当館所蔵公聴広報課引継写真
〔中国・四国地方初の国際定期路線〕 『岡山空港概要』	平成 3 年(1991)	1 点	当館所蔵行政刊行物
〔中国地方初のジャンボ機就航〕 『TAKE OFF. 』	平成 5 年(1993)	1 点	当館所蔵行政刊行物
〔岡山空港を子どもむけに紹介〕 『おかやま空港おもしろ図鑑』	平成 8 年(1996)	1 点	当館所蔵行政刊行物
滑走路 3,000m化をめざして 『OKAYAMA AIRPORT』	平成 10 年(1998)	1 点	当館所蔵行政刊行物
〔祝 開港 30 周年 愛称決定 岡山桃太郎空港〕 タンブラー・岡山桃太郎空港ちらし	平成 30 年(2018) 3 月	1 点	当館所蔵

資 料 名	年 代	点数	所 蔵 者 等
表具師幸吉 日本人初めての飛行 (『岡山読本』 巻一)	昭和 9 年(1934)	1 点	当館所蔵 2015 年度 収集諸資料
飛行機から見た岡山市 (写真) (『産業の岡山』)	昭和 8 年(1933)	1 点	当館所蔵 2015 年度 収集諸資料
東日機”ニッポン”“世界一周大飛行御協賛 記念 (絵葉書)	昭和 14 年(1939)	1 点	当館所蔵勝山藩家老 九津見家資料
〔帝国飛行協会正会員証〕	昭和 14 年(1939)	1 点	当館所蔵松本氏寄贈資料
講習証書 (第 4 回中等学校青少年団教職員 指導者養成滑空訓練講習会終了証書)	昭和 17 年(1942)	1 点	当館所蔵松本氏寄贈資料
〔花房太郎宛野中勝明書状〕 (飛行クラブ入会願い)	昭和初年	1 点	当館所蔵花房端連・義質関係 資料
飛行クラブ設立趣意書	昭和初年	1 点	当館所蔵花房端連・義質関係 資料
少年飛行隊募集案内 (『来たれ! 大空へ 我等の少年飛行兵』)	昭和 28 年(1953) 10 月	1 点	当館所蔵倉敷市渡辺家資料
飛行機部品をつくる女学生 (写真)	昭和 20 年(1945)	1 点	当館所蔵蓬郷巖氏収集写真
〔飛揚大会―岡山の空を初めて飛行機が飛ぶ〕	大正元年(1912) 12 月 21 日・23 日	1 点	山陽新報
〔尾崎行輝が輝岡山の空を飛ぶ〕	大正 5 年(1916) 4 月 28 日・29 日・ 30 日	1 点	山陽新報
〔空港照明施設設置図面〕 『岡山空港の概要 1969』	昭和 44 年(1969)	1 点	当館所蔵行政刊行物
〔照明施設〕	昭和 44 年(1969) 7 月 14 日	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
〔空のハイウェイ 空港開港〕	昭和 37 年(1962) 10 月 13 日	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
〔ラストフライト〕	昭和 63 年(1988) 3 月 9 日	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
〔岡南飛行場〕	昭和 60 年(1985) 10 月 9 日	1 点	松浦航空写真
〔新岡山空港構想動き出す〕 「ジェット化時代に対応する新岡山空港」	昭和 53 年(1978)	1 点	当館所蔵公文書
〔比較検討された 6 候補地〕 『新岡山空港基本計画調査 概要書』	昭和 53 年(1978) 10 月	1 点	当館所蔵行政刊行物

資 料 名	年 代	点数	資 料 群 名
〔空港建設の天王山① 運輸省ヒヤリングまでの日程〕	昭和 55 年(1980) 4 月 24 日	1 点	当館所蔵公文書
〔空港建設の天王山② 第 1 回提出エプロン（駐機場）図〕	昭和 55 年(1980) 4 月 24 日	1 点	当館所蔵公文書
〔空港建設の天王山③ 採択困難〕 「第 4 次空港整備及び S56 年度予算要求ヒヤリ ングについて」	昭和 55 年(1980) 5 月 24 日	1 点	当館所蔵公文書
〔空港建設の天王山④ 短期間で奮闘〕 「再提出資料の整備」	昭和 55 年(1980) 5 月 24 日	1 点	当館所蔵公文書
〔空港建設の天王山⑤ 再提出のエプロン （駐機場）図〕 「新岡山空港建設に係る計画規模設定および配 置計画書」	年代未詳	2 点	当館所蔵公文書
〔膨大な盛土工事〕 「新岡山空港整備計画概要」	昭和 61 年(1986) 3 月	1 点	当館所蔵行政刊行物
〔空へ〕	平成 8 年(1996) 5 月 14 日	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
『燃えろ岡山・翔け世界へ』 企画：岡山県 （ビデオ）	昭和 63 年(1988)	3 点	当館所蔵公文書
〔岡山空港 2000 メートル滑走路〕	平成 2 年(1990) 7 月 18 日	1 点	松浦航空写真
〔岡山空港 2500 メートル滑走路〕	平成 3 年(1991) 4 月 2 日	1 点	松浦航空写真
〔岡山空港 3000 メートル滑走路〕	平成 13 年(2001) 4 月 10 日	1 点	松浦航空写真
〔松くい虫退治〕 「昭和 51 年度松くい虫予防 事業計画書」	昭和 51 年(1976) 5 月	1 点	当館所蔵公文書
〔空中散布の様子〕	昭和 51 年(1976) 5 月 18 日	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
〔ヘリコプターによる救急搬送テスト〕 ヘリコプターによる救急搬送テスト実施要項	昭和 56 年(1981)	1 点	当館所蔵公文書
〔搬送テストの様子〕 写真 4 枚	昭和 56 年(1981) 10 月 23 日	4 点	当館所蔵公文書
〔ドクターヘリ誕生前夜〕 「救急医療システムにヘリコプターを導入する 実用研究」	昭和 62 年(1987) 10 月	1 点	当館所蔵公文書

資 料 名	年 代	点数	所 蔵 者 等
〔救急ヘリ出動〕 写真	昭和 62 年(1987) 10 月 22 日	1 点	当館所蔵公文書
〔救急医療専用ヘリコプター〕 「救急医療ヘリコプタ KAWASAKI BK 117 カタログ」	昭和 61 年(1986) 3 月	1 点	当館所蔵公文書
〔広域医療体制づくりの大きな成果〕	昭和 62 年(1987) 11 月	1 点	当館所蔵公文書
〔県警航空隊設立にむけて〕 「岡山県警察航空隊（仮称）用地の確保依頼に ついて」	昭和 61 年(1986) 4 月 24 日	1 点	当館所蔵公文書
〔空から岡山を守る（初代わしゅう）〕	昭和 63 年(1988) 3 月 14 日	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
コンベア 240/600	昭和 37 年(1962)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
フォッカーF27	昭和 37 年(1962)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
デ・ハビランド DH. 114 ヘロン	昭和 37 年(1962)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
YS-11	昭和 63 年(1988)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
ボーイング 737-200	昭和 63 年(1988)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
ボーイング 727-200	昭和 63 年(1988)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
セスナ 172	平成 2 年(1990)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
マクドネル・ダグラス MD-80 (DC-9-80)	平成 3 年(1991)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
ロッキード L-1011 トライスター	平成 5 年(1993)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
ボーイング 747-200	平成 5 年(1993)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
ボーイング 747-400	平成 5 年(1993)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
ベル 212	平成 7 年(1995)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
ボーイング・バートル CH-47J チヌーク	平成 7 年(1995)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真

資 料 名	年 代	点数	所 蔵 者 等
三菱 T-2	平成 7 年 (1995)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
ロビンソン R22Beta	平成 7 年 (1995)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
ボーイング 767-20	平成 8 年 (1996)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
ボーイング 767-300	平成 8 年 (1996)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
ボーイング 737-200	平成 8 年 (1996)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
シャイベ SF-25 ファルケ	平成 8 年 (1996)	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真

(担当：前田・上井)

○第 75 回所蔵資料展

テーマ 「平成のおかやま」

会 期 平成 31 年 3 月 12 日～令和元年 5 月 30 日



ー列品目録ー

資 料 名	年 代	点数	資 料 群 名
浩宮殿下早春のおかやま路をご満喫	昭和63年 (1988) 3月	1 点	当館所蔵グラフおかやま 収蔵写真
岡山空港に岡山ーソウル便が開設	平成3年 (1991) 6 月	1 点	当館所蔵グラフおかやま 収蔵写真
吉備高原都市「吉備プラザ」オープン	平成4年 (1992) 4月	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
中国江西省と友好協定を調印	平成4年 (1992) 6月	1 点	当館所蔵グラフおかやま 収蔵写真
岡山県総合福祉計画 (S49/4)	昭和49年 (1974) 4月	1 点	当館所蔵行政刊行物
岡山県新総合福祉計画 (S56/4)	昭和56年 (1981) 4月	1 点	当館所蔵行政刊行物
第3次岡山県総合福祉計画 (S61/4)	昭和61年 (1986) 4月	1 点	当館所蔵行政刊行物
第4次岡山県総合福祉計画 (H3/4)	平成3年 (1991) 4月	1 点	当館所蔵行政刊行物

資 料 名	年 代	点数	資 料 群 名
第5次岡山県総合福祉計画 (H8/2)	平成8年 (1996) 2月	1 点	当館所蔵行政刊行物
岡山県新長期ビジョン (H2)	平成2年 (1990) 4月	1 点	当館所蔵行政刊行物
後樂園正門が落成	平成11年 (1999) 4月	1 点	当館所蔵グラフおかやま 収蔵写真
「晴れの国おかやま国体」の特別応援団	平成15年 (2003) 4月	1 点	当館所蔵グラフおかやま 収蔵写真
県立図書館がオープン	平成16年 (2004) 9月	1 点	岡山県立図書館提供
「国民文化祭・おかやま」の美術展	平成22年 (2010)	1 点	当館所蔵行政刊行物
岡山県行財政改革大綱 (H9)	平成9年 (1997) 11月	1 点	当館所蔵行政刊行物
第3次岡山県行財政改革大綱 (H15)	平成15年 (2003) 11月	1 点	当館所蔵行政刊行物
岡山県行財政構造改革大綱2008 (H20)	平成20年 (2008) 12月	1 点	当館所蔵行政刊行物
新おかやま夢づくりプラン (H19)	平成18年 (2006)	1 点	当館所蔵行政刊行物
皇太子殿下岡山県立大学御視察	平成 28 年 (2016) 7 月	1 点	公聴広報課提供
おかやま縁むすびネット登録開始	平成 29 年 (2017) 5 月	1 点	当館所蔵晴れの国おかやま収 蔵写真
教育県岡山の復活に向けて	平成 30 年 (2018)	1 点	当館所蔵晴れの国おかやま収 蔵写真
岡山空港の愛称「岡山桃太郎空港」	平成 30 年 (2018) 3 月	1 点	公聴広報課提供
岡山県行財政経営指針 (H26)	平成 26 年 (2014) 4 月	1 点	当館所蔵行政刊行物
晴れの国おかやま生き生きプラン (H26)	平成 26 年 (2014) 4 月	1 点	当館所蔵行政刊行物
新晴れの国おかやま生き生きプラン (H29) 及び「リーフレット」見開き	平成 29 年 (2017) 4 月	1 点	当館所蔵行政刊行物
エコビジョン 2020 (H26)	平成26年 (2014) 4 月	1 点	当館所蔵行政刊行物
「おかやま食と緑の博覧会」の開催	平成26年 (2014)	1 点	当館所蔵行政刊行物

資 料 名	年 代	点数	所 蔵 者 等
「第60回国民体育大会」岡山国体 (総合優勝記念誌)	平成17年(2005)	1 点	当館所蔵公文書
第26回全国都市緑化おかやまフェア	平成21年 (2009)	1 点	当館所蔵行政刊行物
第25回国民文化祭・おかやま2010	平成22年 (2010)	1 点	当館所蔵行政刊行物
岡山マラソンスタート	平成27年 (2015)	1 点	おかやまマラソン実行 委員会提供
笠岡湾干拓地が完成	平成2年 (1990)	1 点	当館所蔵行政刊行物
吉備高原都市センターオープン	平成4年 (1992) 4月	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
吉備高原都市センターオープン	平成4年 (1992) 4月	1 点	当館所蔵行政刊行物
山陽自動車道が県内全線開通	平成5年 (1993) 12月	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
玉島ハーバーブリッジが完成	平成8年 (1996) 10月	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
倉敷チボリ公園のオープン	平成9年 (1997) 7月	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
井原線の開業	平成11年 (1999) 1月	1 点	当館所蔵行政刊行物
苫田ダムの完成	平成16年 (2004) 11月	1 点	当館所蔵行政刊行物
県立かしお園 「敬老の日」祝賀式及び開園 25 周年記念式	昭和63年度 (1988)	1 点	当館所蔵公文書
県立かしお園 開園記念日サマーコンサート	平成12年度 (2000)	1 点	当館所蔵公文書
県立かしお園 運動会・盆踊り大会	昭和60年度 (1985)	1 点	当館所蔵公文書
県立内尾センター 現況と機能	昭和59年度 (1984)	1 点	当館所蔵公文書
吉備高原ニューサイエンス館 開館一周年記念 フェア開始式への小学生の参加要請	昭和61年度 (1986)	1 点	当館所蔵公文書
健康の森 基本構想時のリーフレット	昭和63年度 (1988)	1 点	当館所蔵公文書
健康の森 現在のガイドマップ	平成31年 (2019)	1 点	「健康の森」管理棟提供

資 料 名	年 代	点数	所 蔵 者 等
健康の森の造成地	平成2年（1990）	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
岡山県健康の森学園の園舎全景	平成3年（1991）	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
岡山県立大学の基本構想について	平成元年度 （1989）	1 点	当館所蔵公文書
岡山県立大学の建設予定地	平成2年（1990）	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
岡山県立大学の施設全景	平成8年（1996）	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
岡山県立大学のキャンパス風景	平成5年（1993） 5月2日	1 点	当館所蔵グラフおかやま 収蔵写真
岡山県における総合展示場のあり方	昭和62年度 （1987）	1 点	当館所蔵行政刊行物
CONVE X岡山 パンフレット	平成3年度 （1991）	1 点	当館所蔵行政刊行物
CONVE X岡山の造成地	平成2年（1990）	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
CONVE X岡山落成記念式典	平成3年（1991） 5月2日	1 点	当館所蔵グラフおかやま 収蔵写真
蘭おかやま1991	平成3年（1991） 5月3日	1 点	当館所蔵グラフおかやま 収蔵写真
岡山県における新野球場のあり方について	昭和63年度 （1988）	1 点	当館所蔵公文書
新野球場建設適地選定の経緯及び理由	昭和63年度 （1988）	1 点	当館所蔵公文書
新野球場の建設	平成6年（1994）	1 点	当館所蔵公聴広報課 引継写真
マスカットスタジアムのオープニングゲーム	平成7年（1995） 3月5日	1 点	当館所蔵グラフおかやま 収蔵写真
オープニングゲームの観客席	平成7年（1995） 3月5日	1 点	当館所蔵グラフおかやま 収蔵写真
旧瀬戸町役場 現在は岡山市東区瀬戸支所	平成31年(2019) 2月7日撮影	1 点	当館所蔵
旧船穂町役場 現在は倉敷市船穂支所	平成31年(2019) 2月21日撮影	1 点	当館所蔵
旧阿波村役場 現在は津山市阿波出張所	平成31年(2019) 2月23日撮影	1 点	当館所蔵

資 料 名	年 代	点数	所 蔵 者 等
旧美星町役場 現在は井原市美星支所	平成31年(2019) 2月13日撮影	1 点	当館所蔵
旧山手村役場 現在は総社市山手出張所	平成31年(2019) 2月21日撮影	1 点	当館所蔵
旧川上町役場 現在は高梁市川上地域局	平成31年(2019) 2月14日撮影	1 点	当館所蔵
旧哲多町役場 現在は新見市哲多支局	平成31年(2019) 2月20日撮影	1 点	当館所蔵
旧吉永町役場 現在は備前市吉永総合支所	平成31年(2019) 2月7日撮影	1 点	当館所蔵
旧牛窓町役場 現在は瀬戸内市牛窓支所	平成31年(2019) 2月24日撮影	1 点	当館所蔵
旧吉井町役場 現在は赤磐市吉井支所	平成31年(2019) 2月7日撮影	1 点	当館所蔵
旧湯原町役場 現在は真庭市湯原振興局	平成17(2005) 年2月8日撮影	1 点	当館所蔵
旧東栗倉村役場 現在は美作市東栗倉総合支所	平成31年(2019) 2月23日撮影	1 点	当館所蔵
旧寄島町役場 現在は浅口市寄島総合支所	平成31年(2019) 2月13日撮影	1 点	当館所蔵
旧佐伯町役場 現在は和気町佐伯庁舎	平成31年(2019) 2月7日撮影	1 点	当館所蔵
旧上斎原村役場 現在は鏡野町上斎原振興センター	平成31年(2019) 3月2日撮影	1 点	当館所蔵
旧柵原町役場 現在は美咲町柵原総合支所	平成31年(2019) 2月23日撮影	1 点	当館所蔵
旧加茂川町役場 現在は吉備中央町加茂川庁舎	平成31年(2019) 2月14日撮影	1 点	当館所蔵

(担当：片岡・花谷・岡崎・上井・近藤)

○「おかやまの今昔写真」展及び「松浦航空写真・津山朝日新聞社協力・毛利巖氏撮影」展
ー空からみた岡山ー

公聴広報課から引き継いだ写真データを紹介する「おかやまの今昔写真」展と寄託を受けている松浦航空写真資料を紹介する「空から見た岡山」展を実施した。概要は次のとおりである。

区分	展示テーマ及び展示枚数	展示期間	主な撮影対象
第1回	おかやまの今昔写真～明治 100 年 記念行事 (1968) ～ (12 枚)	平成 30 年(2018)3 月 13 日～5 月 30 日	明治百年記念式典、第 1 回 岡山青年の船、岡山武道館 起工式他
第 13 回	「松浦航空写真・津山朝日新聞社協 力・毛利巖氏撮影」展一空から見た 岡山ー 30 年前の岡山の航空写真 (16 枚)	平成 30 年(2018)8 月 7 日～10 月 20 日	30 年前昭和 63 年 (1988) の岡山県内を空から紹介。 正月の最上稲荷、柳井原貯 水池 高梁川・小田川合流 点、津山市吉井川川岸の絵 (ごんごの大名行列)、岡 山県立日本原高等学校他

(2) 講 座

① 古文書解読講座「古文書を一緒に読みませんか」

古文書に書かれた「くずし字」を読解するために必要な知識を学ぶことを目的に、7 月と 9 月の金曜日に 3 回シリーズで 10 時から 11 時 30 分まできらめきプラザ 705 会議室で開講した。

回	開 催 日	題 名	講 師	受講者数
1	7 月 6 日(金)	朝鮮通信使に関する資料を読む	山下 香織	43 人
2	7 月 22 日(日)	浅田知信写「海国兵談」を読む	近藤 萌美	51 人
3	9 月 7 日(金)	慶応・明治初年の留帳を読む	上井 良子	45 人
延べ受講者数				139 人

② 古文書調査整理保存講座

古文書の調査・整理・保存の方法や資料を後世に伝える方法を学び、かつ古文書解読の向上を目的に、1 月から 2 月の金曜日に 2 回シリーズで、13 時 30 分から 15 時まで当館研修室で開講した。今年度は、平成 30 年 7 月の西日本豪雨で被災した資料の救済経験をもとに、主に水損資料の処置に関する内容も取り入れた。



回	開 催 日	題 名	講 師	受講者数
1	1 月 25 日 (金)	古文書の調査・整理・保存について 水損資料の処置	定兼 学 山下香織	28 人
2	2 月 8 日 (金)	当館資料整理・保存と古文書同好会・ボラン ティアの解読・整理資料を読む	上井良子	25 人
延べ受講者数				53 人

③ きろく岡山ゼミナール

記録資料を用いて郷土岡山県について学ぶことを目的として、昼の部(13時30分から15時)6回、夜の部(18時30分から20時)3回、当館研修室で開講した。これに先立ち、明治150年を記念し、プレゼミナールを4月に行った。

※3回は小学生とその保護者対象。



回	開催日	テーマ	講師	受講者数
プレ	4月22日(日)	心おどる明治の人々	定兼 学	41人
1	6月22日(金)	激動の維新岡山①ー情報・噂・デマー(夜間)	定兼 学	38人
2	7月8日(日)	つなぐ 岡山と香川	山本秀夫(香川県立高松高等学校教諭)	25人
3	8月5日(日)	子どもアーキビスト体験	山下香織	17人
4	8月24日(金)	激動の維新岡山②ー地券の知見ー(夜間)	定兼 学	32人
5	9月9日(日)	江戸・明治の婚礼調度と雛道具について	槌田祐枝(林原美術館学芸員)	37人
6	10月26日(金)	激動の維新岡山③ー血湧き肉躍る自由民権ー(夜間)	定兼 学	20人
7	11月18日(日)	カバヤ児童文庫～戦後岡山の生んだ文化遺産～	岡 長平	18人
8	1月20日(日)	たたら製鉄の歴史地理	加地 至(たたら研究会会員)	43人
9	2月3日(日)	幕末一地方人の旅ー高草家寄贈書籍『遊歴日記』を読むー	福田計治(岡山県立矢掛高等学校教諭)	40人
延べ受講者数				311人

(3) 文書保存研修会

① 公文書の引継ぎに関する説明(新規採用職員対象)

公文書(記録資料)の引継ぎの重要性について説明した。

- ・日 時 平成30年10月4日(木) 9時40分～10時20分
- ・場 所 岡山県自治研修所
- ・対象者 平成30年度岡山県新規採用職員
- ・内 容 県立記録資料館の業務公文書等の収集・選別基準、引継いだ公文書の利用方法
説明：池田稔生
- ・参加者 約140人

② 公文書の引継ぎに関する説明(県職員対象)

適切な文書管理及び記録資料の引継ぎを図ることを目的に開催した。

- ・日 時 平成31年1月22日(火) 14時00分～15時30分

- ・場 所 岡山県庁 9階大会議室
- ・対象者 県庁職員（幹部職員及び文書管理者等）、市町村職員
- ・内 容 講演
 演題：「時を貫く記録を守る～公文書管理の充実に向けた取り組み～」
 講師：加藤 丈夫 氏（独立行政法人国立公文書館 館長）
 報告
 演題：「公文書を守る岡山県立記録資料館の取り組みについて」
 講師：定兼 学（岡山県立記録資料館 館長）
- ・参加者 156 人

③ 文書保存研修会（市町村職員対象）

公文書及び古文書等の保存の重要性についての理解を深めることを目的に開催した。

- ・日 時 平成 31 年 2 月 1 日（金） 13 時 30 分～15 時 30 分
- ・場 所 倉敷市真備保健福祉会館
- ・対象者 県内市町村の文書管理担当課職員
- ・内 容 平成 30 年 7 月災害豪雨からの公文書修復の取り組み報告並びに情報交換会
 取り組み報告
 説明：倉敷市総務課
 情報交換会
- ・参加者 14 市町から 26 人

（4）特別講演会

全国歴史資料保存利用機関連絡協議会と共催で次のとおり特別講演会を開催した。

- ・日 時 平成 30 年 6 月 14 日（木） 14 時～15 時
- ・演 題 「楽」の共同体－明治初年津山における曲水の宴とその記録について－
- ・講 師 ロバート キャンベル氏（国文学研究資料館長）
- ・場 所 きらめきプラザ 301 会議室
- ・参加者 255 名

（5）平成 30 年度企画展記念講演会

企画展の記念行事として、次のとおり講演会を開催した。

- ・日 時 平成 30 年 10 月 28（日） 13 時 30 分～15 時
- ・演 題 「橋から岡山の鉄道の歴史を見ると」
- ・講 師 小西 伸彦 氏（産業考古学会理事）
- ・場 所 きらめきプラザ 705 会議室
- ・参加者 42 人



(6) 平成 30 年度企画展出張講演会

企画展の関連行事として、次のとおり講演会を開催した。

- ・日 時 平成 30 年 11 月 17 (土) 14 時～16 時
- ・演 題 「おかやまの橋～人・もの・ところをつなぐ～」
- ・講 師 前田 能成
- ・場 所 ライフパーク倉敷 1 階 視聴覚ホール
- ・参加者 47 人



(7) 第 13 回アーカイブズウィーク

昭和 63 年 6 月 1 日にアーカイブズ (記録資料) の保存利用に関する法律「公文書館法」が施行されたことを記念し、6 月 1 日から 7 日間、中国・四国地区公文書館との連携企画として開催した。

a 記念講演会

- ・演 題 「瀬戸大橋博覧会とその時代」
- ・講 師 江草 明彦 氏 (山陽新聞社読者局長)
- ・日 時 6 月 3 日 (日) 13 時 30 分～15 時
- ・場 所 きらめきプラザ (岡山県総合福祉・ボランティア・NPO 会館) 401 会議室
- ・参加者 36 人

b 新公開資料展示 ～公文書・古文書～

- ・日 時 1 日 (金) ～7 日 (木) 9 時～17 時
- ・観覧者 64 人
- ・展示解説 23 人 (2 日・3 日)

c ワークショップ 「和綴じ本を作ろう」

- ・内 容 昔の和綴じ本をさわって、本作りを体験。
- ・日 時 2 日 (土) 13 時 30 分～15 時 30 分
- ・受講者 8 人

(8) 調査報告会

当館の資料整備及び調査研究の中間報告会として、当館職員、ボランティア、同好会、利用者が、当館研修室を会場に次のとおり報告会を開催した。

- ・日 時 平成 31 年 3 月 9 日 (土) 13 時 30 分～15 時 30 分
- ・報 告 ボランティア一同、古文書解読同好会一同、職員
「調べたら、みつかったこと」
- ・参加者 16 人
- ・報告者 9 人
- ・テーマ

○「のしこんぶ」について 小川家資料 犬飼佐賀 (さか、嵯峨) の書状から

- 慶応四年神戸事件について（１）
- 九津見吉左衛門（勝山藩家老）江戸日記に田沼意知事件！！
- 大岡家文書の履歴を辿る
- 北条氏の窃盗事件について
- 大岡忠友著『随感自省録』を読んで
- ～武家聞伝記の中から～
現代とは少し異なる戦国～江戸時代の言葉の意味 PART 3
- 学徒動員の女子生徒（高等女学校４年生、昭和３年生、１６歳）の母宛ての手紙
- 平成３０年度古文書解読同好会、ボランティア活動報告

（９）刊行物

① 『岡山県記録資料叢書』 14

- ・副題 岡山県明治前期資料 5（18～20 年）
- ・発行 平成 31 年 3 月 31 日
- ・仕様 A 5 縦判 300 頁
- ・内容 山陽新報他 明治 18～20 年分

② 『岡山県立記録資料館 紀要』 第 14 号

- ・発行 平成 31 年 3 月 31 日
- ・仕様 A 4 縦判 84 頁
- ・目次

【巻頭随想】

「歴史家は夢を見ることができるか・・・」（佐藤 勝巳）

【特集】

平成三十年七月豪雨による災害への対応

「記録資料館の活動について」（前田 能成）

「被災文書の処置」（山下 香織）

【調査報告】

「「法要記録」に見る坂本金弥」（坂本 昇）

「近世の美作久米北条郡桑下村の年貢分析」（水島 宜彦）

【ゼミナール報告】

「カバヤ児童文庫―戦後岡山の生んだ文化遺産―」（岡 長平）

【研究ノート】

「幕末維新时期における岡山藩国学の死生観と祭祀実践

―「小山敬容日記」分析（その三）―（近藤 萌美）

【企画展開連報告】

「倉敷市歴史資料整備室所蔵「霞仮橋設計書」から完成図を復元する」（高祖 伸幸）

「昭和九年九月室戸台風により被災した橋の再建写真」（岡崎 雅彦）

③ 『岡山のアーカイブズ』8 ～記録資料館活動成果資料集～

- ・発行 平成31年3月31日
- ・仕様 A4縦判212頁
- ・内容 1 武家聞伝記(8)
2 美作国勝山藩家老の江戸日記(3)
3 明治の書簡(8)
4 岡山県における報徳運動関係史料
5 聯合軍最高司令官総司令部受發文公文書(2)

④ 『岡山県立記録資料館年報』平成30年度

- ・発行 平成31年5月23日(当館ホームページに掲載)
- ・仕様 A4縦判58頁(PDF形式)
- ・内容 I 概要
1 設置 2 業務内容 3 組織 4 予算 5 施設の概要
6 沿革 7 所蔵資料の概要
II 平成29年度の業務内容
1 収集、整理及び保存 2 利用 3 調査及び研究等 4 普及及び啓発
III 受贈機関・団体 資料編

⑤ 『岡山県立記録資料館だより』第14号

- ・発行 平成30年9月7日
- ・仕様 A4縦判カラー4頁
- ・内容 平成30年7月豪雨災害真備町水害対応について
寄稿 平成30年度アーカイブズウィーク記念講演会
「瀬戸大橋博覧会とその時代」を聞いて
記録資料館の活動 企画展「おかやま橋物語」について
きろくるゼミナール「子どもアーキビスト体験」について
所蔵資料展記録
特別講演会 ロバート キャンベル氏講演会

(10) 共催・連携事業等

外部団体と共催・連携して実施した事業及び当館職員が外部からの依頼を受け講演を行った事業は次のとおりである。

① つながる橋、むすぶ橋

- ・参加機関 岡山県立記録資料館、赤磐市吉井郷土資料館、
岡山映像ライブラリーセンター、岡山空襲展示室
岡山県立図書館、岡山シティミュージアム、
岡山市立中央図書館、瀬戸内市民図書館、
総社市まちかど郷土館

② 開館 30 周年記念展「県美コネクション」関連事業ワークショップ

- ・ 日 程 平成 30 年 4 月 22 日（日）
- ・ 会 場 岡山県立美術館
- ・ 内 容 和綴じ本づくりワークショップを実施した。
講師：山下 香織（当館司書）

③ 岡山県立岡山操山中学校 「職場体験学習」

- ・ 日 時 平成 30 年 5 月 29 日（火）～31 日（木）
- ・ 内 容 講師：上井 良子（当館専門員）
近藤 萌美（当館専門員）
山下 香織（当館司書）
前田 能成（当館職員）



	8:50	9:00	12:00	13:00	15:40	16:00
5月29日 火	出勤	○説明・見学 【主な内容】 ・記録資料館についての説明 ・施設見学	昼食	○実習1 【主な内容】 ・資料整理 ・書庫の清掃	活動の ふりかえり	帰宅
5月30日 水	出勤	○実習2 【主な内容】 ・カウンター業務、図書の整理 ・展示資料調査	昼食	○実習3 【主な内容】 ・展示資料調査 ・展示準備（館長協議）	活動の ふりかえり	帰宅
5月31日 木	出勤	○実習4 【主な内容】 ・展示替え	昼食	○実習5 【主な内容】 ・展示替え	活動の ふりかえり	帰宅

④ 岡山商科大学博物館実習 10 博物館資料の取り扱い（9）—古文書・典籍—

- ・ 日 時 平成 30 年 7 月 6 日（金）
- ・ 内 容 施設見学、資料保存・整理の実習を行った。
講師：上井 良子（当館専門員）、前田 能成（当館職員）

⑤ 岡山県総合教育センター平成 29 年度中学校社会研修講座①高等学校地理歴史・公民研修講座

- ・ 日 程 平成 30 年 7 月 27 日（金）
- ・ 内 容 中学校・高等学校教員を対象に館の活動等について紹介した。
講師：前田 能成（当館職員）

⑥ 大津市和邇地区民生委員・児童委員協議会県外研修

- ・ 日 時 平成 30 年 11 月 16 日（金）
- ・ 内 容 済世顧問制度を創設した笠井信一について解説した。
講師：定兼 学（当館館長）

⑦ 長泉寺寺子屋文化講座 Vol. 21 「おかやま橋物語」

- ・ 日 時 平成 30 年 11 月 20 日 (火)
- ・ 内 容 企画展の展示解説と館の活動について説明、館内見学を実施した。

講師：定兼 学（当館館長）、岡崎 雅彦（当館職員）

前田 能成（当館職員）、上井 良子（当館専門員）

近藤 萌美（当館専門員）、花谷 武則（当館専門員）、片岡 進（当館専門員）



⑧ 岡山県地方史研究会 12 月例会

- ・ 日 時 平成 30 年 12 月 8 日 (土)
- ・ 内 容 平成 30 年 7 月豪雨被災資料の保全処置について館の取り組みを報告した。
報告：山下 香織（当館司書）

⑨ 平成 30 年度第 6 回文化財レスキュー・防災研修会

- ・ 日 時 平成 31 年 2 月 13 日 (水)
- ・ 会 場 埼玉県立歴史と民俗の博物館
- ・ 内 容 平成 30 年 7 月豪雨被災資料の保全処置について館の取り組みを講義した。
講師：定兼 学（当館館長）「西日本豪雨災害被災地レスキュー報告～岡山の場合～」

⑩ 岡山県立岡山支援学校「総合的な学習の時間」

- ・ 日 時 平成 31 年 3 月 4 日 (月)
- ・ 会 場 岡山県立岡山支援学校
- ・ 内 容 高等部 1・2 年生を対象にアーカイブズ入門講座を実施した。

講師：前田 能成（当館職員）「アーカイブズのすゝめ」



⑪ 華鶴大塚美術館友の会総会 記念講演会

- ・ 日 時 平成 31 年 3 月 30 日 (土)
- ・ 内 容 平成 30 年 7 月豪雨被災資料の保全処置と資料保存について講演を行った。
講師：山下 香織（当館司書）

(11) 当館見学等

当館の施設見学・利用のため、来館された機関等は次のとおりである。

- ・ 真庭市総務部 3 名 (10/30)
- ・ 京都大学大学文書館 1 名 (1/25)
- ・ 岡山市 1 名 (2/7)
- ・ 中京大学社会科学研究所 公文書研究プロジェクト 1 名 (3/9)

(12) 新聞等への掲載

当館の普及及び啓発事業で新聞・テレビ・ラジオ等にとりあげられた主なものは、次のとおりである。※講座案内を含む

① 第13回アーカイブズウィーク

- ・山陽新聞 (5/24)
- ・産経新聞 (5/25)
- ・RSKラジオ (5/29)
- ・NHKデータ放送 (5/25 6/1)

② 古文書解読講座

- ・RSKラジオ (5/25)
- ・NHKデータ放送 (5/25)
- ・FM岡山 (5/25)
- ・山陽新聞 (5/31)

③ きろくる岡山ゼミナール

- ・RSKラジオ (4/9 8/24 10/19 1/11)
- ・FM岡山ラジオ (4/9 7/4 8/21 1/23)
- ・NHKデータ放送 (4/6 6/15 7/6 8/17 8/31 10/19 11/9 1/11 1/25)
- ・山陽新聞 (6/21 6/28 7/5 8/16 1/10 1/31)
- ・毎日新聞 (4/20 7/6)
- ・読売新聞 (6/29)
- ・産経新聞 (4/14 8/18)
- ・山陽新聞レディア (1/10)

④ 企画展「おかやまの橋物語」

- ・RSKラジオ (10/12 11/2)
- ・NHKデータ放送 (10/19)
- ・FM岡山 (10/23)
- ・山陽新聞 (10/25)

⑤ 第72回所蔵資料展「150年前のおかやま」

- ・山陽新聞 (4/12 4/19)
- ・産経新聞 (5/19)

⑥ 第73回所蔵資料展「瀬戸大橋開通 30 周年記念」

- ・山陽新聞 (2/16)
- ・毎日新聞 (6/30)
- ・読売新聞 (6/12)

⑦ 第74回所蔵資料展「岡山空港開港30周年記念」

- ・山陽新聞（10/5 10/12）
- ・読売新聞（9/9）

⑧ 第75回所蔵資料展「平成のおかやま」

- ・NHKデータ放送（3/8）
- ・RSKラジオ（3/12）

⑨ 古文書調査整理保存講座

- ・NHKデータ放送（12/7）
- ・FM岡山（12/4）

⑩ 県立記録資料館について

- ・RSK「晴れの国生き生きテレビ」（1/13）
- ・産経新聞（4/13 6/15 9/14）

⑪ 特別講演会 国文学研究資料館 ロバート キャンベル館長

「『楽』の共同体－明治初年津山における曲水の宴とその記録について－」

- ・朝日新聞（5/25）
- ・毎日新聞（6/8）
- ・山陽新聞（5/31 6/7）

⑫ 特別講演会 独立行政法人国立公文書館 加藤丈夫館長

「時を貫く記録を守る－公文書管理の充実に向けた取組み－」

- ・山陽新聞（1/29）

⑬ 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会関係

- ・琉球新聞（11/16）
- ・山陽新聞（6/16）

⑭ 豪雨災害関連

- ・RSKラジまる（10/23）
- ・山陽新聞（8/5 10/25）
- ・毎日新聞（8/24）
- ・山陽新聞デジタル（2/6）

⑮ 岡山県立記録資料館古文書解読同好会

- ・山陽新聞（11/1）

⑯ 調査報告会

- ・山陽新聞（2/28）

5 平成30年7月豪雨災害対応

(1) 主な活動経過

平成30年7月豪雨により被災した公共施設に対して、水損資料の保全処置に関する支援を行った。
主な活動経過は次のとおり。

日 付	内 容
平成30(2018)年	
7月6-7日	豪雨災害発生
10日	県施設・市町村に対して資料の被災状況調査(第1回) 電話で聴き取り
	岡山史料ネット打合せ(以後、12月までに9回開催し、情報共有)
	レスキューグッズの館内在庫確認
	「被災公文書等修復マニュアル」(国立公文書館作成)を当館全職員に配付
11日	県立倉敷まきび支援学校から水損資料の保全処置方法指導の要請
	HPに「水濡れの歴史資料を乾かすには」(岡山史料ネット作成チラシ)掲載
12日	倉敷まきび支援学校に対して水損資料の保全処置方法を説明 3名派遣 場所: 県立岡山南支援学校(以後、電話による相談に随時対応)
14日	県災害対策本部に当館が把握した資料被災状況と当館活動状況を報告
19日	市町村に対して資料の被災状況調査(第2回) 電話で聴き取り
22日	倉敷市立真備図書館から水損資料レスキューの要請
24日	倉敷市立真備図書館にて水損資料レスキュー 3名派遣(約120点を持ち帰り)
	倉敷市真備支所 現地調査
	真備図書館水損資料 当館内で保全処置を開始 (以後、10月まで当館全職員と有志の協力により保全処置を実施)
	倉敷市立真備陵南高校、同玉島高校から水損資料の保全処置について電話相談
25日	真備図書館水損資料 当館内保全処置作業の協議(体制、作業方法等)
8月3日	独立行政法人 国立文化財機構 奈良文化財研究所 3名来館 助言を受ける
7日	県文化財課から当館冷凍庫の使用について相談
8日	倉敷市文化振興課から水損資料の保全処置について電話相談
9-10日	国立文学研究資料館 青木睦氏来館 助言を受ける
10日	倉敷市4名来館 今後の大規模保全処置の体制づくり等について相談
22日	文化財保存修復学会 3名来館 助言を受ける
29日	真備図書館の要望により冷凍した水損資料(約60点)を返却 ⇒ 倉敷市が手配した冷凍庫へ資料を移動
9月26日	岡山史料ネットに対して水損資料の保全処置方法を説明 1名対応
10月10日	倉敷市歴史資料整備室を訪問 水損資料の対応状況を聴取り 2名派遣
12日	真備図書館の要望により保全処置が完了した文書・地図45点を返却

日 付	内 容
10 月 13 日	真備図書館水損資料 保全処置完了 （以後、返却のための整理を実施）
11 月 21 日	倉敷市 3 名来館 水損資料の保全処置について相談
27 日	倉敷まきび支援学校を訪問 水損資料の保全処置状況を視察 2 名派遣
29 日	倉敷市から全国歴史資料保存利用機関連絡協議会、国立公文書館、国文学研究資料館、岡山県に対して水損行政文書保全処置に対する支援の要請
12 月 5 日	真備図書館水損資料 保全処置完了により残りすべてを返却
7 日	倉敷市からの要請により市立真備中学校体育館にて水損資料の状況確認と保全処置作業工程打合せ 3 名派遣
11 日	倉敷市からの要請により真備中学校体育館にて水損資料の保全処置方法について説明 3 名派遣
15 日	倉敷市に乾燥用段ボール（エアストリーム用に切断済）提供
平成 31（2019）年	
1 月 22 日	国立公文書館 加藤丈夫館長が倉敷市の水損資料保全処置を視察

		活動等	洗浄・乾燥	従事者	乾燥	従事者	冷凍	従事者	綴り直し クリーニング	従事者	資材・機材の購入等の状況
7月22日	日	・真備図書公文書について館長協議 ・真備図書館(藤井館長)よりレスキュー依頼→受入決定									
24日	火	・真備図書館ヘレスキュー 3名(ダンボール10箱 約120点) ・倉敷市真備支所現地確認 ・真備図書館資料館内処理作業開始 ・真備図書館被災資料館内処理作業マニュアル①作成 ・真備陵南高校(石田校長)、同玉島高校より学校文書のレスキューについて相談(Tel) ・史料ネット第4回打合せ 3名(研修室)	写真洗浄、目録作成	2	干す場所の整備、乾燥、目録作成	3	冷凍の下処理	3			
25日	水	・真備図書館被災資料処理作業内容協議(土日なし、2時間程度の作業) ・倉敷市教育委員会よりレスキューについて相談(Tel) ・まきび支援学校被災文書処理の相談③(Tel) ・高梁市文化財課より被災資料処理について相談(Tel)	写真洗浄	2	キッチンペーパー入れ	3	冷凍の下処理	2			ポリ袋1袋、つけもの石1個、ジッパー付袋1袋、ゴム手袋10組、ヘラ3個、吸水マット6枚、キッチンペーパー1袋(600枚入)、作業メガネ6個、ヘルメット2個、長靴1足、洗濯ばさみ1袋、防虫袋1袋、圧縮袋2袋
26日	木	・文化財課に脱酸素処理セット貸出 ・全史料協に倉敷市の大規模レスキューについて協力願い(Tel) ・広島県立文書館よりダンボールの提供について(Tel) ・全史料協(青木氏・林氏)に協力をお願い(メール) ・国立歴史民俗博物館(久留島氏)に協力をお願い(メール)	図面・大判写真洗浄、乾燥	4	キッチンペーパー入れ	4	冷凍の下処理	2			
27日	金	・真備図書館(藤井館長)より被災資料の確認について(Tel) ・倉敷市歴史資料整備室(山本氏)より処理方法の指導依頼(Tel) ・岡山理科大学富岡氏来館、助言 ・真備図書館被災資料館内処理作業マニュアル②作成	写真洗浄	2	キッチンペーパー入れ、ダンボール挟み込み、簿冊表紙等の取り外し	4	冷凍の下処理	2			キッチンペーパー4袋(600枚入)、ポリ袋4袋、ジッパー付保存袋80枚
28日	土	真備図書館(藤井館長)来館(作業見学・処理方針について相談)									
31日	火	・真備支所へ処理方法の指導 3名(真備支所公文書分) ・真備図書館(藤井館長)来館(追加資料持参)									
8月1日	水	・史料ネット第5回打合せ 3名(研修室) ・県災害対策本部および備中県民局より倉敷市の公文書レスキューについて問い合わせ(Tel) ・総務学事課吉田課長来館し真備図書館被災資料処理状況を伝える									

		活動等	洗浄・乾燥	従事者	乾燥	従事者	冷凍	従事者	綴り直し クリーニング	従事者	資材・機材の購入等の状況
2日	木	・文化財課より真備地区のごみ集積場の資料収集について連絡(Tel)	写真洗浄、乾燥	5	キッチンペーパー交換、作業場所の清掃	5					
3日	金	・奈良文化財研究所3名来館、助言 ・オリエント美術館より除湿機借用(4台)	写真洗浄、乾燥、干す場所の整備、ファイルから外し発泡スチロールボックスに入れて冷凍開始	4	キッチンペーパー交換	4					キッチンペーパー2袋(600枚入)、洗濯ばさみ4袋(12個入)、ダブルクリップ370個、発泡スチロール製クーラーボックス3箱
6日	月	休館日 倉敷市歴史資料整備室(山本氏)より、今後の倉敷市のレスキュー作業について相談に伺いたい旨連絡(Tel)									
7日	火	・作業について見直しの意見が出る(館内) ・県文化財課より当館冷凍庫使用について相談(Tel)	取込	3	作業場所追加(廊下)、キッチンペーパー交換、作業場所の清掃	5					
8日	水	・館長から真備図書館(藤井館長)へ早期返却について提案(Tel) ・読書新聞取材 ・倉敷文化振興課より被災資料処理相談(Tel) ・館長より引き渡しスケジュール作成指示	記録写真撮影、干す場所の整備	4	・作業資材準備(ダンボール切る・キッチンペーパー干す)・キッチンペーパー交換・作業場所の整備(非常階段すのこ)と清掃	7	冷凍の下処理	2			工業用扇風機2台、空気清浄機3台、水分計3個
9日	木	・全史料協青木氏来館 ・倉敷市文化振興課より被災資料の処理相談 ・今後の処理作業の進め方について館長協議 ・真備図書館被災資料館内処理作業マニュアル③(14日～17日)配付									
10日	金	・館長より館内作業について指示 ・毎日新聞取材 ・青木氏来館・指導 ・倉敷市4名来館、今後の大規模レスキュー体制作り等について相談 ・青木氏からの助言まとめ回覧(館内)	洗浄、乾燥、洗浄止めて乾燥のみ	4	キッチンペーパー交換、作業場所の片付・清掃	7	解凍した簿冊の解体、洗浄、分冊、再冷凍	2			コートリール2台、ブックエンド10組、キッチンペーパー1袋(600枚入)
12日	日				カビ文書にアルコール塗布、キッチンペーパー交換、キッチンペーパー抜き	2					

		活動等	洗浄・乾燥	従事者	乾燥	従事者	冷凍	従事者	綴り直し クリーニング	従事者	資材・機材の購入等の状況
14日	火				カビ文書のアルコール 塗布後冷凍、キッチン ペーパー交換	6			クリーニング、破損 部分の補強	1	
15日	水	・藤井館長来館(処理方針、返却について協議ののち作業 ※資料1点持ち帰り)	クリップ外し撮影室へ 移動、記録写真撮影、乾燥	4	キッチンペーパー交換、 キッチンペーパー抜き	5	冷凍処理	2			
16日	木		洗浄、乾燥	4	キッチンペーパー交換・ キッチンペーパー抜き	8	冷凍処理	2			
17日	金	・まきび支援学校被災文書処理の相談④(Tel) ・真備図書館被災資料館内処理作業マニュアル④(21日～ 24日)配付			キッチンペーパー交換、 キッチンペーパー抜き、 ダンボール・キッチンペー パーを挟みエアストリー ム	7	冷凍処理	2			
18日	土				乾燥場所の整備、 ダンボール、キッチンペー パーを挟みエアストリー ム	2			白表紙、標題シール 作成	1	
21日	火		取込	2	キッチンペーパー抜き、 ダンボール、キッチンペー パーを挟みエアストリー ム	6					温湿度計1個
22日	水	・広島県立文書館レスキュー作業視察 1名 ・文化財修復学会3名視察、助言	記録写真撮影、取 込、洗浄、乾燥	6	ダンボール切る、ダン ボール、キッチンペーパー を挟みエアストリーム、 乾燥場所の整備、 片付、清掃、非常階 段からの撤収作業	4	分冊、冷凍処理	1			
23日	木	史料ネット第6回打合せ 3名(研修室)	洗浄、乾燥	5							
24日	金	・まきび支援学校被災文書処理の相談⑤(Tel) ・真備図書館被災資料館内処理作業マニュアル⑤(28日～ 31日)配付			ダンボール、キッチンペー パーを抜き撮影室へ 移す、乾燥場所の 整備、資材の整頓、 片付	5	冷凍処理	2			
25日	土		取込、干す場所の 整備、資材の準備 (間紙作成)	2							

		活動等	洗浄・乾燥	従事者	乾燥	従事者	冷凍	従事者	綴り直し クリーニング	従事者	資材・機材の購入等の状況
28日	火	OHK取材	記録写真撮影、洗浄、乾燥	8	キッチンペーパー抜き、乾燥完了文書は撮影室へ移す、ダンボール、キッチンペーパーを挟みエアストリーム	3					シリカゲル2kg、不織布水切りネット
29日	水	・藤井館長へ冷凍資料返却(63点) ・井原市文化財センター視察 2名 ・岡山大学今津氏、京都造形芸術大学内田氏視察・助言	取込	4	ダンボールとキッチンペーパー抜き、乾燥完了文書は撮影室へ移す	6					
30日	木		取込、洗浄、乾燥	5	キッチンペーパー抜き、ホッチキス外す、ダンボール、キッチンペーパー挟み、エアストリーム	2			綴り直し、破損部分の補強、クリーニング	3	
31日	金	真備図書館被災資料館内処理作業マニュアル⑥(9月以降の作業)配付			ダンボール、キッチンペーパーを挟みエアストリーム、キッチンペーパーの整理と片付け後撮影室へまとめる	2					
9月2日	日	真備図書館被災資料館内処理作業まとめ(～8月迄)	取込	2							
4日	火				ダンボールとキッチンペーパー抜き、乾燥完了文書は撮影室へ移す 乾燥作業終了に伴う機材片付け、清掃	2					
5日	水		洗浄、乾燥	6					綴り直し、破損部分の補強、ホッチキス外し、白表紙・標題シール作成	5	

		活動等	洗浄・乾燥	従事者	乾燥	従事者	冷凍	従事者	綴り直し クリーニング	従事者	資材・機材の購入等の状況
7日	金										サージカルマスク、つづり紐(ロングタイプ)、ホール紙
8日	土		取込、返却用封筒 作成、返却用封筒 へ写真を入れる	2							
11日	火		洗浄、返却用封筒 へ写真を入れる	7							
13日	木		取込、洗浄	3					クリーニング	1	
14日	金	史料ネット第7回打合せ 3名(研修室)							ホッチキス外し、破 損部分の補強、 カビチェック、ク リーニング作業	9	
19日	水								ホッチキス外し、破 損部分の補強、 カビチェック、ク リーニング作業	5	
26日	水	岡山史料ネットへ被災文書の処理方法指導 1名									
27日	木	朝日新聞取材	再洗浄・写真整理	4					ホッチキス外し、破 損部分の補強、 カビチェック、ク リーニング作業	5	
28日	金	県立美術館へ空気清浄機2台貸出									
10月2日	火		整理	1							
3日	水		整理	2							
4日	木		整理	2							
5日	金		整理	1							
6日	土		整理	1							

平成30年7月豪雨災害対応状況

		活動等	洗浄・乾燥	従事者	乾燥	従事者	冷凍	従事者	綴り直し クリーニング	従事者	資材・機材の購入等の状況
7日	日	県立美術館・YeY合同修復作業視察 2名									
10日	水	倉敷市歴史資料整備室へ被災資料の状況調査(訪問) 史料ネット第8回打合せ 2名(研修室)	整理	1							
12日	金	真備図書館文書45点(乾燥完了分+地図)返却	再洗浄	2							
13日	土	岡山史料ネット処理分の真備図書館写真3点受取	取込	1							
17日	水	ND清心女子大へ空気清浄機2台貸出(県立美術館貸出分2台)									
30日	火	真備図書館被災資料館内処理作業まとめ(～10月迄)	整理	2							
21日	水	倉敷市被災文書の相談(3名)、レスキュー作業場所等後片付け(2名)									
11月4日	火	レスキュー作業場所、資材・機材等の後片付け(2名)	シリカゲル交換	2							
5日	水	岡大今津先生へ井上家(冷凍)返却 倉敷市真備図書館資料(写真等)返却									
7日	金	倉敷市へ指導(3名)									
11日	火	倉敷市へ指導(3名)、空気清浄機2台返却(ND清心女子大貸出分)									
12日	水	国立公文書館から倉敷市のレスキュー状況について電話で尋ねられる									
15日	土	倉敷市へ乾燥用ダンボール(A4大)3箱提供									
		従事者人数計: 263名		109		102		22		30	

Ⅲ 受贈機関・団体

平成 30 年度に当館に図書・刊行物を寄贈いただいた機関・団体は次のとおりである。

岡山県 （ ）内は所在行政地名

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ・赤磐市教育委員会 | ・就実大学吉備地方文化研究所 |
| ・犬養木堂記念館 | ・勝央美術文学館（勝央町） |
| ・井原市文化財センター「古代まほろば館」 | ・「然」出版会（総社市） |
| ・大國家（和気町） | ・高梁川流域連盟 |
| ・岡崎嘉平太記念館（吉備中央町） | ・高梁市成羽美術館 |
| ・岡山空襲資料展示室 | ・高梁市歴史美術館 |
| ・岡山県郷土文化財団 | ・玉野市教育委員会 |
| ・岡山県久米郡中部霊場会（美咲町） | ・津山郷土博物館 |
| ・岡山県高等学校長協会 | ・津山市史編さん室 |
| ・岡山県博物館協議会 | ・津山洋学資料館 |
| ・岡山県文化財保護協会 | ・特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会（備前市） |
| ・岡山県文化連盟 | ・富山公民館ビデオクラブ（岡山市） |
| ・岡山市教育委員会 | ・長島愛生園歴史館（瀬戸内市） |
| ・岡山シティミュージアム | ・奈義町現代美術館 |
| ・岡山市埋蔵文化財センター | ・林原美術館 |
| ・岡山市立オリエント美術館 | ・備前市教育委員会 |
| ・おかやま人権研究センター | ・備前市立備前焼ミュージアム |
| ・岡山大学附属図書館 | ・備前市市長室秘書広報課 |
| ・岡山大学文学部 | ・福武教育文化振興財団 |
| ・岡山地方史研究会 | ・真庭市教育委員会 |
| ・倉敷市教育委員会生涯学習課 | ・真庭市湯原振興局 |
| ・倉敷市総務局総務部総務課歴史資料整備室 | ・美咲町教育委員会 |
| ・金光教教学研究所（浅口市） | ・美作市報道委員会 |
| ・山陽放送学術文化財団 | ・全国歴史史料保存利用機関連絡協議会 |

※県機関は省略。

北海道

- | | |
|------------|----------|
| ・アイヌ民族文化財団 | ・札幌市公文書館 |
|------------|----------|

青森県

- | |
|----------|
| ・青森県立郷土館 |
|----------|

宮城県

- ・東北大学史料館

秋田県

- ・秋田県公文書館

山形県

- ・山形県総務部学事文書課分室県史資料室

福島県

- ・福島県歴史資料館

茨城県

- ・茨城県立歴史館
- ・筑波大学大学院 人文社会科学研究科
歴史・人類学専攻 中野目研究室
- ・筑波大学アーカイブズ
- ・長久保赤水顕彰会（高萩市）
- ・常陸大宮市文書館

栃木県

- ・栃木県立文書館
- ・小山市文書館

群馬県

- ・全国歴史史料保存利用機関連絡協議会関東部会

埼玉県

- ・さいたま市アーカイブズセンター
- ・日本大学広報部大学史編纂課

千葉県

- ・伊能忠敬記念館（香取市）
- ・千葉県文書館

東京都

- ・青山学院資料センター
- ・外務省外交史料館
- ・学習院大学大学院人文科学研究科
- ・近現代資料研究会
- ・宮内庁書陵部
- ・慶應義塾大学福澤研究センター
- ・国文学研究資料館
- ・国立公文書館
- ・内閣官房「明治 150 年」関連施策推進室
- ・国立文化財機構
- ・首都大学東京人文社会学部
- ・情報保存研究会
- ・全国大学史資料協議会東日本部会
- ・東京都江戸東京博物館
- ・東京都公文書館
- ・東京大学史料編纂所
- ・徳川黎明会徳川林政史研究所
- ・明治大学史資料センター法律学校研究会

- ・法政大学大原社会問題研究所
- ・防衛研究所戦史研究センター
- ・明治大学平和教育登戸研究所資料館

- ・立教大学共生社会研究センター
- ・早稲田大学文学部紙屋研究室内岡山藩研究会

神奈川県

- ・神奈川県立公文書館
- ・神奈川県立寒川文書館
- ・神奈川大学日本常民文化研究所
- ・東海大学学園史資料センター
- ・鎌倉文化研究会
- ・藤沢市文書館
- ・相模原市立公文書館
- ・横浜市史資料室

新潟県

- ・新潟県立文書館
- ・新潟市文化スポーツ部歴史文化課
- ・新潟県歴史資料保存活用連絡協議会

富山県

- ・富山県公文書館
- ・富山県歴史資料保存利用機関連絡協議会

石川県

- ・石川県立図書館史料編さん室

福井県

- ・福井県文書館
- ・福井県立歴史博物館

長野県

- ・安曇野市文書館
- ・松本市文書館
- ・長野県立歴史館

愛知県

- ・愛知県公文書館
- ・南山アーカイブズ（南山大学）
- ・名古屋市博物館

滋賀県

- ・滋賀県県政史料室

三重県

- ・三重県総合博物館
- ・三重県環境生活部文化振興課県史編さん班

京都府

- ・ 鷹陵史学会（佛教大学）
- ・ 京都国立博物館
- ・ 京都市学校歴史博物館
- ・ 京都大学大学文書館
- ・ 京都府立京都学・歴彩館
- ・ 国際日本文化研究センター

大阪府

- ・ 追手門学院大学学院志研究室
- ・ 大阪城天守閣
- ・ 大阪大学アーカイブズ
- ・ 西淀川・公害と環境資料館（エコミュージズ）
- ・ 八尾市教育委員会

兵庫県

- ・ 赤穂市教育委員会市史編さん室
- ・ 赤穂市立歴史博物館
- ・ 尼崎市立地域研究史料館
- ・ 甲南大学人間科学研究所
- ・ 神戸市立博物館
- ・ 神戸大学大学院人文学研究科
- ・ 姫路市教育委員会姫路市史編集室
- ・ 姫路市立城郭研究室
- ・ 兵庫県立歴史博物館

和歌山県

- ・ 和歌山県立文書館
- ・ 和歌山大学紀州経済史文化史研究所

鳥取県

- ・ 鳥取県立公文書館
- ・ 鳥取市歴史博物館

広島県

- ・ 呉市文化スポーツ部文化振興課
- ・ 広島県立文書館
- ・ 広島大学大学院文学研究科附属内海文化研究施設
- ・ 広島大学文書館
- ・ 広島市公文書館
- ・ 福山市文化観光振興部文化振興課
- ・ 福山市鞆の浦歴史民俗資料館

島根県

- ・ 飯南町旧役場文書調査団（島根大学）

山口県

- ・ 吉川史料館（岩国市）
- ・ 萩博物館
- ・ 山口県総合企画部スポーツ・文化局県史編さん室
- ・ 山口県文書館

徳島県

- ・ 徳島県立文書館

香川県

- ・ 香川県立文書館
- ・ 瀬戸内海歴史民俗資料館
- ・ 香川県立ミュージアム

高知県

- ・ 高知県立高知城歴史博物館

福岡県

- ・ 北九州市立文書館
- ・ 福岡共同公文書館
- ・ 九州国立博物館
- ・ 福岡市総合図書館
- ・ 九州大学附属図書館付設記録資料館
- ・ 福岡市博物館
- ・ 九州歴史資料館分館柳川古文書館

佐賀県

- ・ 佐賀県公文書館
- ・ 佐賀県立名護屋城博物館

大分県

- ・ 大分県公文書館
- ・ 中津市教育委員会
- ・ 大分県立先哲史料館

熊本県

- ・ 熊本大学文書館

沖縄県

- ・ 沖縄県公文書館
- ・ 沖縄県文化観光スポーツ部

資 料 編

- 1 岡山県立記録資料館条例
- 2 岡山県立記録資料館条例施行規則
- 3 岡山県における公文書等の収集選別基準
- 4 岡山県庁文書規程（抄）
- 5 岡山県教育委員会文書規程（抄）
- 6 岡山県企業局文書取扱規程（抄）
- 7 岡山県行政情報公開条例（抄）
- 8 岡山県個人情報保護条例（抄）
- 9 公文書館法
- 10 公文書等の管理に関する法律（抄）

1 岡山県立記録資料館条例

平成 17 年 3 月 18 日 岡山県条例第 2 号

(目的及び設置)

第一条 岡山県の記録を伝える重要な公文書（現用のものを除く。）、古文書その他の資料（以下「記録資料」という。）を保存し、及び一般の利用に供するため、公文書館法（昭和 62 年法律第 115 号）第五条第 2 項の規定により、岡山県立記録資料館（以下「記録資料館」という。）を岡山市に設置する。

(業務)

第二条 記録資料館は、前条の目的を達成するため、次の業務を行う。

- 一 記録資料を収集し、整理し、及び保存すること。
- 二 記録資料を閲覧その他の一般の利用に供すること。
- 三 記録資料についての調査研究を行うこと。
- 四 記録資料についての専門的な知識の普及及び啓発を行うこと。
- 五 資料集等を編さんし、及び刊行すること。
- 六 岡山県の歴史を編さんし、及び刊行すること。
- 七 前各号に掲げるもののほか、記録資料館の目的を達成するために必要な業務

2 前項第 2 号の規定にかかわらず、個人の秘密の保持その他の合理的な理由により一般の利用に供することが適当でない記録資料については、一般の利用に供しないものとする。

(費用の負担等)

第三条 記録資料の写しの交付を受ける者は、知事が定める額の当該記録資料の写しの交付に要する費用を負担しなければならない。ただし、知事が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(職員)

第四条 記録資料館に、館長その他必要な職員を置く。

(規則への委任)

第五条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

(関係条例の一部改正)

1 岡山県行政情報公開条例（平成 8 年岡山県条例第 3 号）の一部を次のように改正する。

第 27 条第 2 号中「美術館」の下に「、公文書館」を加える。

※同条例第 27 条は平成 28 年の改正により、二条繰上がり、現在は第 25 条となっている。

2 岡山県個人情報保護条例（平成 14 年岡山県条例第 3 号）の一部を次のように改正する。

第 47 条第 1 項第 6 号中「美術館」の下に、「公文書館」を加える。

※同条例第 47 条は平成 20 年の改正により、一条繰上がり、現在は第 46 条となっている。

2 岡山県立記録資料館条例施行規則

平成 17 年 3 月 18 日 岡山県規則第 21 号

(平成 26 年 4 月 1 日改正)

(趣旨)

第一条 この規則は、岡山県立記録資料館条例（平成 17 年岡山県条例第 2 号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第二条 岡山県立記録資料館（以下「記録資料館」という。）の開館時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、館長は、必要があると認めるときは、開館時間を臨時に変更することができる。この場合においては、あらかじめその旨を記録資料館の掲示板に公示するものとする。

(休館日)

第三条 記録資料館の休館日は、次のとおりとする。

一 月曜日

二 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日（その日が月曜日に当たるときは、その翌日）

三 1 月 2 日から同月 4 日まで及び 12 月 28 日から同月 31 日まで

四 特別整理期間等として館長が別に定める期間

2 前項の規定にかかわらず、館長は、必要があると認めるときは、休館日を臨時に変更することができる。この場合においては、あらかじめその旨を記録資料館の掲示板に公示するものとする。

(記録資料の利用手続等)

第四条 条例第一条に規定する記録資料（以下「記録資料」という。）を利用しようとする者は、あらかじめ記録資料利用申込書（様式第 1 号）を館長に提出しなければならない。

2 記録資料は、記録資料館内の所定の場所で利用しなければならない。ただし、館長が適当と認める場合は、記録資料を館外へ持ち出して利用することができる。

3 前項の規定により館外での利用をしようとする者は、あらかじめ館外特別貸出申請書（様式第 2 号）を館長に提出しなければならない。

(記録資料の写しの交付に要する費用の額)

第五条 条例第三条の知事が定める額は、別表に定めるとおりとする。

(記録資料の写しの交付に要する費用負担の減免申請)

第六条 条例第三条ただし書の規定により、記録資料の写しの交付に要する費用負担の減免を受けようとする者は、あらかじめ記録資料の写しの交付に要する費用負担減免申請書（様式第 3 号）を館長に提出しなければならない。

(一般の利用に供しない記録資料)

第七条 条例第二条第 2 項の規定により、記録資料のうち、次に掲げるものについては、一般の利用に供しないものとする。ただし、館長が適当であると認める場合は、この限りでない。

一 事案の完結後 30 年を経過しない公文書（広報資料、調査統計資料、報告書その他の刊行物を除く。）

二 整理及び目録の作成が終了していないもの

- 三 劣化その他保存上の理由から一般の利用に供することが不適当なもの
- 四 寄贈又は寄託を受けた記録資料で、一般の利用に供しない旨の条件が付されているもの
- 五 一般の利用に供することにより、個人又は法人その他の団体の権利利益を害するおそれがあると認められるもの
- 六 一般の利用に供することにより、公共安全と秩序の維持に支障を及ぼすおそれがあると認められるもの
- 七 一般の利用に供することにより、国又は地方公共団体の事務事業の執行に支障を及ぼすおそれがあると認められるもの

(行為の禁止)

第八条 記録資料館においては、次に掲げる行為をしてはならない。

- 一 記録資料館の施設及び設備（次条において「施設等」という。）又は記録資料を損傷し、汚損し、又は滅失させること。
- 二 はり紙若しくははり札をし、又は広告物を表示すること。
- 三 騒音又は大声を発すること等により他人に迷惑をかけること。
- 四 所定の場所以外で喫煙し、又は飲食すること。
- 五 前各号に掲げるもののほか、記録資料館の適正な利用に影響を及ぼし、公共の秩序を乱し、又は衛生上若しくは風紀上障害となる行為をすること。

2 館長は、前項の規定に違反した者又は違反するおそれのある者に対して、記録資料館への入館を制限し、又は記録資料館からの退館を命じることができる。

(弁償)

第九条 施設等又は記録資料を損傷し、汚損し、又は滅失した者は、館長の指示する方法により弁償しなければならない。ただし、その損傷等がやむを得ない理由によるものと館長が認めるときは、この限りでない。

(その他)

第十条 この規則に定めるもののほか、記録資料館の管理及び運営に関し必要な事項は、館長が別に定める。

別表（第五条関係）

区 分	単 位	金 額
複写機（カラー複写機を除く。）による写しの交付	1 枚	10 円
カラー複写機による写しの交付	1 枚	50 円
マイクロリーダープリンターによる写しの交付	1 枚	10 円
電磁的記録（電子式方式、磁気的方式その他の知覚によつては認識することができない方式で作られた記録をいう。）を光ディスク（日本工業規格X0606及びX6281に適合する直径120ミリメートルの光ディスクの再生装置で再生することが可能なものに限る。）に複製したものの交付	1 枚	40 円

備考 一 複写機により作成した記録資料の枚数は、用紙の両面に複写したときは、片面を一枚として額を算定する。

二 用紙は、原則として、日本工業規格A列3番までの大きさのものを用いることとし、これを超える大きさの規格の用紙を用いた場合は、日本工業規格A列3番による用紙を用いた場合の枚数に換算して枚数を計算するものとする。

3 岡山県における公文書等の収集選別基準

歴史的・学術的・行政的価値ある公文書等は、県民共有の知的資源として、永く後世に伝えられ、県民の知る権利及び行政の説明責任さらには広く県民の地域認識の形成に寄与するものであるもので、その選別は隔たりがなく、公正で客観的に行うこととする。

歴史的・学術的・行政的価値ある公文書等の収集選別基準(平成4年3月10日制定)

- (1) 県の重要な計画に関するもの
- (2) 県政の重要な施策及び事業に関するもの
- (3) 各種制度の新設、変更及び改廃に関するもの
- (4) 条例、規則、訓令等に関するもの
- (5) 各種の褒章及び表彰に関するもの
- (6) 県の財政状況等に関する資料のうち重要なもの
- (7) 県の組織の変遷に関するもの
- (8) 県の公共施設等の設置及び改廃に関するもの
- (9) 県民（個人、団体、法人等）の意向及び動向に関する資料のうち重要なもの
- (10) 重要な調査及び統計に関するもの
- (11) 県有財産等の取得、管理及び処分に関するもの
- (12) 重要な県民の権利義務、行政処分及び訴訟に関するもの
- (13) 重要な行事、事件、災害等に関するもの
- (14) 県勢に関するものなど、将来の参考又は例証となるもの
- (15) 市町村の行政区画の変更、広域的地域整備その他市町村に係る重要な施策に関するもの
- (16) その他歴史的、学術的に保存の価値があると認められるもの

4 岡山県庁文書規程（抄）

昭和 38 年 5 月 31 日 岡山県訓令第 18 号

庁中一般

（目的）

第一条 この訓令は、岡山県庁（以下「本庁」という。）における文書事務の適正かつ能率的な処理を図るために必要な事項を定めることを目的とする。

（定義）

第一条の二 この訓令において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

一 文書等 職員が職務上作成し、又は取得した文書、図画及び写真（これらを撮影したマイクロフィルムを含む。）並びに電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。第三号及び第四号において同じ。）をいう。ただし、官報、白書、新聞、雑誌、書籍その他不特定多数の者に販売することを目的として発行されるものを除く。

二 文書 文字又はこれに代わるべき符号を用い、紙の上に永続すべき状態において職務に係る事案を記載したものをいう。

三 電子文書 電磁的記録のうち、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。

四 電子署名 電磁的記録に記録することができる情報について行われる措置であって、次のいずれにも該当するものをいう。

イ 当該情報が当該措置を行った者の作成に係るものであることを示すためのものであること。

ロ 当該情報について改変が行われていないかどうかを確認することができるものであること。

五 総合行政ネットワーク文書 総合行政ネットワークの電子文書交換システムにより電子署名が付与され、交換される電子文書（書式情報（文書の体裁に関する情報をいう。）を含むものに限る。）をいう。

（記録資料の引継ぎ）

第四十三条 総務学事課長は、前条第三項の規定により作成した廃棄文書一覧表を岡山県立記録資料館の館長（次項において「館長」という。）に送付しなければならない。

2 前条第一項及び第二項の規定にかかわらず、総務学事課長は、前項の規定により送付した廃棄文書一覧表に掲げる文書のうち、館長が記録資料として重要であると認めるものについては、岡山県立記録資料館に引き継がなければならない。

（その他）

第四十六条 出先機関における文書等の取扱いについては、別に定めるもののほか、本庁の例による。

5 岡山県教育委員会文書規程（抄）

平成8年4月1日 岡山県教育委員会訓令第3号

（趣 旨）

第一条 この訓令は、岡山県教育庁（教育事務所を除く。以下「本庁」という。）における文書事務の適正かつ効率的な処理を図るために必要な事項を定めるものとする。

（記録資料の引継ぎ）

第三十九条 前条第一項及び第二項の規定にかかわらず、同条第一項及び第二項の規定により廃棄することとなる文書のうち、岡山県立記録資料館の館長が記録資料として重要であると認めるものについては、岡山県立記録資料館に引き継がなければならない。

6 岡山県企業局文書取扱規程（抄）

昭和30年2月11日 岡山県営電気事業訓令第2号

企業局一般

（記録資料の引継ぎ）

第四十条 総務企画課長は、前条第三項の規定により作成した廃棄文書一覧表を岡山県立記録資料館の館長（次項において「館長」という。）に送付しなければならない。

2 前条第一項及び第二項の規定にかかわらず、総務企画課長は、前項の規定により送付した廃棄文書一覧表に掲げる文書のうち、館長が記録資料として重要であると認めるものについては、岡山県立記録資料館に引き継がなければならない。

7 岡山県行政情報公開条例（抄）

平成8年3月26日 岡山県条例第3号

（適用除外）

第二十五条 この条例の規定は、次に掲げるものについては、適用しない。

- 一 官報、公報、白書、新聞、雑誌、書籍その他不特定多数の者に販売することを目的として発行されるもの
- 二 図書館、博物館、美術館、公文書館その他これらに類する施設において、県民の利用に供することを目的として管理しているもの
- 三 刑事訴訟法（昭和二十三年法律第百三十一号）に基づく訴訟に関する書類及び押収物

8 岡山県個人情報保護条例（抄）

平成 14 年 3 月 19 日 岡山県条例第 3 号

（適用除外）

第四十六条 この条例の規定は、次に掲げる個人情報については、適用しない。

- 一 統計法（平成十九年法律第五十三号）第二条第六項に規定する基幹統計調査及び同条第七項に規定する一般統計調査に係る調査票情報（同条第十一項に規定する調査票情報をいう。次号において同じ。）に含まれる個人情報、同条第八項に規定する事業所母集団データベースに含まれる個人情報並びに同法第二十九条第一項の規定により他の行政機関から提供を受けた行政記録情報に含まれる個人情報
- 二 統計法第二十四条第一項の規定により総務大臣に届け出られた統計調査に係る調査票情報に含まれる個人情報
- 三 官報、公報、白書、新聞、雑誌、書籍その他不特定多数の者に販売することを目的として発行されるものに記載された個人情報
- 四 図書館、博物館、美術館、公文書館その他これらに類する施設において、県民の利用に供することを目的として管理しているものに記載された個人情報

9 公文書館法

昭和 62 年 12 月 15 日 法律第 115 号

改正：平成 11 年 12 月 22 日 法律第 161 号

（目的）

第一条 この法律は、公文書等を歴史資料として保存し、利用に供することの重要性にかんがみ、公文書館に関し必要な事項を定めることを目的とする。

（定義）

第二条 この法律において「公文書等」とは、国又は地方公共団体が保管する公文書その他の記録（現用のものを除く。）をいう。

（責務）

第三条 国及び地方公共団体は、歴史資料として重要な公文書等の保存及び利用に関し、適切な措置を講ずる責務を有する。

（公文書館）

第四条 公文書館は、歴史資料として重要な公文書等（国が保管していた歴史資料として重要な公文書その他の記録を含む。次項において同じ。）を保存し、閲覧に供するとともに、これに関連する調査研究を行うことを目的とする施設とする。

2 公文書館には、館長、歴史資料として重要な公文書等についての調査研究を行う専門職員その他必要な職員を置くものとする。

第五条 公文書館は、国立公文書館法（平成十一年法律第七十九号）の定めるもののほか、国又は地方公共団体が設置する。

2 地方公共団体の設置する公文書館の当該設置に関する事項は、当該地方公共団体の条例で定めなければならない。

（資金の融通等）

第六条 国は、地方公共団体に対し、公文書館の設置に必要な資金の融通又はあっせんに努めるものとする。

（技術上の指導等）

第七条 内閣総理大臣は、地方公共団体に対し、その求めに応じて、公文書館の運営に関し、技術上の指導又は助言を行うことができる。

10 公文書等の管理に関する法律（抄）

平成 21 年 7 月 1 日 法律第 66 号

（目的）

第一条 この法律は、国及び独立行政法人等の諸活動や歴史的事実の記録である公文書等が、健全な民主主義の根幹を支える国民共有の知的資源として、主権者である国民が主体的に利用し得るものであることにかんがみ、国民主権の理念にのっとり、公文書等の管理に関する基本的事項を定めると等により、行政文書等の適正な管理、歴史公文書等の適切な保存及び利用等を図り、もって行政が適正かつ効率的に運営されるようにするとともに、国及び独立行政法人等の有するその諸活動を現在及び将来の国民に説明する責務が全うされるようにすることを目的とする。

（地方公共団体の文書管理）

第三十四条 地方公共団体は、この法律の趣旨にのっとり、その保有する文書の適正な管理に関して必要な施策を策定し、及びこれを実施するよう努めなければならない。

利用案内

所在地	岡山県岡山市北区南方二丁目 13-1
連絡先	電話 086-222-7838 / FAX 086-222-7842
ホームページ	http://archives.pref.okayama.jp/
開館日	火曜日から日曜日
開館時間	午前9時から午後5時まで
休館日	月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日も） 国民の祝・休日、年末年始、特別整理期間
交通のご案内	JR 岡山駅東口から北へ徒歩約 20 分 JR 岡山駅東口からタクシーで約 5 分



岡山県立記録資料館年報 平成30年度

発行日 令和元年（2019）5月31日

編集・発行 岡山県立記録資料館

〒700-0807 岡山県岡山市北区南方 2-13-1

TEL (086) 222-7838 / FAX (086) 222-7842

